Save the Children

完全版



2021年8月31日

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン　国内事業部

子ども給付金「新入学サポート・高校生活サポート」2021　アンケート調査概要

調査目的: ・子どもや保護者が抱える負担や制約を明らかにし、特に**就学に必要な費用について把握**すること。
・子どもの貧困対策における**就学費用に対する支援の充実**に向け、本調査結果を国、地方自治体における政策提言につなげること。

調査対象	・新入学サポート2021受給世帯（新小学1年生、新中学1年生、新高校1年生合計422世帯）の保護者（422人）および中高生（370人） ・高校生活サポート2021の受給世帯（高校2年生、3年生、4年生、2021年3月に高校を卒業した人合計374世帯）の保護者（374人）および高校生、卒業生（396人） ※子ども給付金についてはこちらを参照　https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3602
調査地域	岩手県山田町、宮古市、宮城県石巻市
調査方法	受給世帯に対し、オンライン・アンケートを案内し任意回答、またはアンケートを郵送し、自記式にて任意回答の上、郵送にてセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンへ返送。
回収期間	2021年4月23日～2021年6月7日
有効回答数	466人/796人　回答率59%（保護者） 261人/766人　回答率34%（中高生・卒業生）
調査の主体	公益社団法人　セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
過去の同様の調査	※本調査は2016年、2017年、2018年に続き4度目の実施。 ・2016年の調査結果は　https://bit.ly/2T9EiiQ　・2017年の調査結果は　https://bit.ly/3APMfdP ・2018年の調査結果は　https://bit.ly/3ySkOOZ

※本調査の設問ならびに結果に関して、沖縄大学　山野良一教授、千葉工業大学　福嶋尚子准教授より助言をいただいた。

調査結果のハイライト

1. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関して、収入が減ったと回答した保護者は50.3%であった。

2. 卒業や就学にかかる費用について、特に負担を感じる費用として、新入学の小1、中1、高1の保護者の78.2%が「制服・体操着代」と回答した。また、教科書やカバン、靴など日常的に使用するもの以外にも、卒業時にかかる卒業アルバム代（平均1万円～2万円）が負担と回答した保護者が20.4%だった。

3. 高校生および2021年3月に高校を卒業した（以下卒業生）保護者の32.2%が、子どもの高校就学について「経済的な理由により高校就学を続けられない可能性がある」と回答し、そのうちの27%が授業料が最も大きな負担になっていると回答した。

4. 高校卒業後の進路に関して、保護者の33.9%が大学またはそれ以上の教育を「経済的に受けさせられない」と回答し、24.1%の高校生・卒業生が「進学したいが、経済的に不安がある」と回答した。

5. 就学援助制度を利用していた小1、中1の保護者のうち、56.5%が就学援助制度により学校にかかる費用を「あまりまかなえていない」「まかなえていない」と回答した。

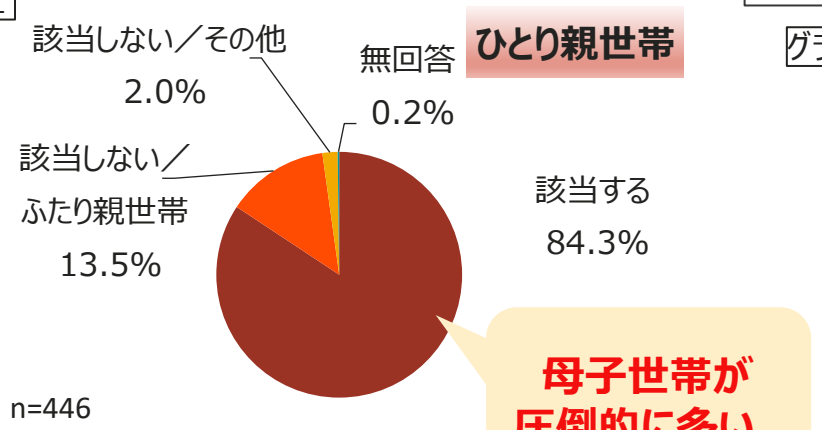
6. 高校生および卒業生の保護者の35.3%が高校生等奨学給付金を「利用していない」「わからない」と回答し、そのうち40.9%が「高校生等奨学給付金を知らなかった」と回答した。

7. 高校卒業後の進学にかかる費用に関して、給付型奨学金が拡充されたことについて、高校生および卒業生の保護者の55.9%、高校生および卒業生の60.5%が「知らなかった」と回答した。

1.調査対象世帯の構成（保護者全員への質問）

Q.あなたはひとり親に該当しますか。

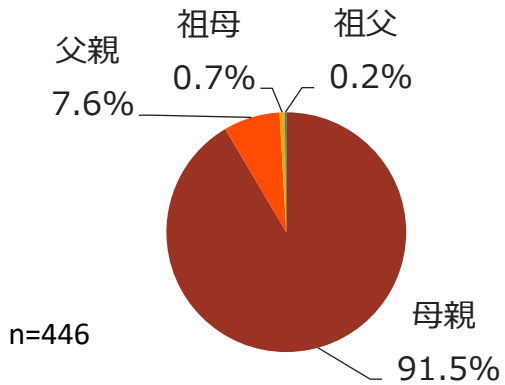
グラフ1



母子世帯が圧倒的に多い。

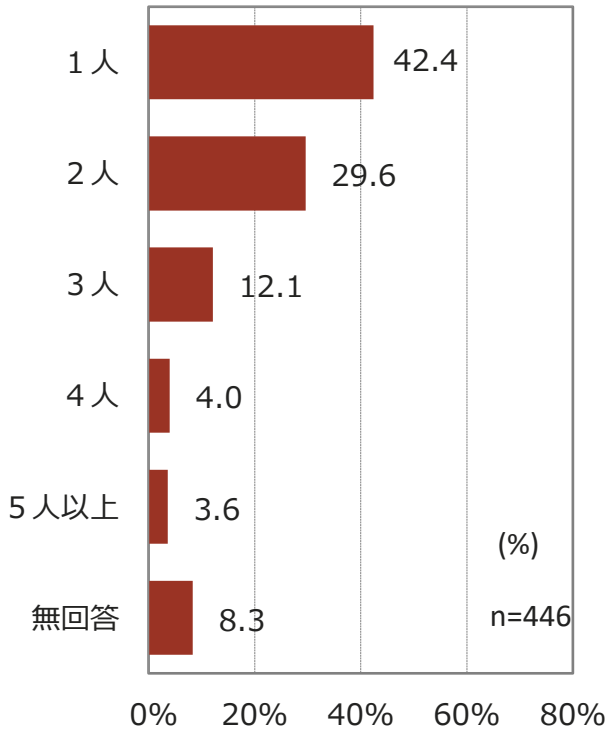
Q.子どもから見た回答者の続柄

グラフ2



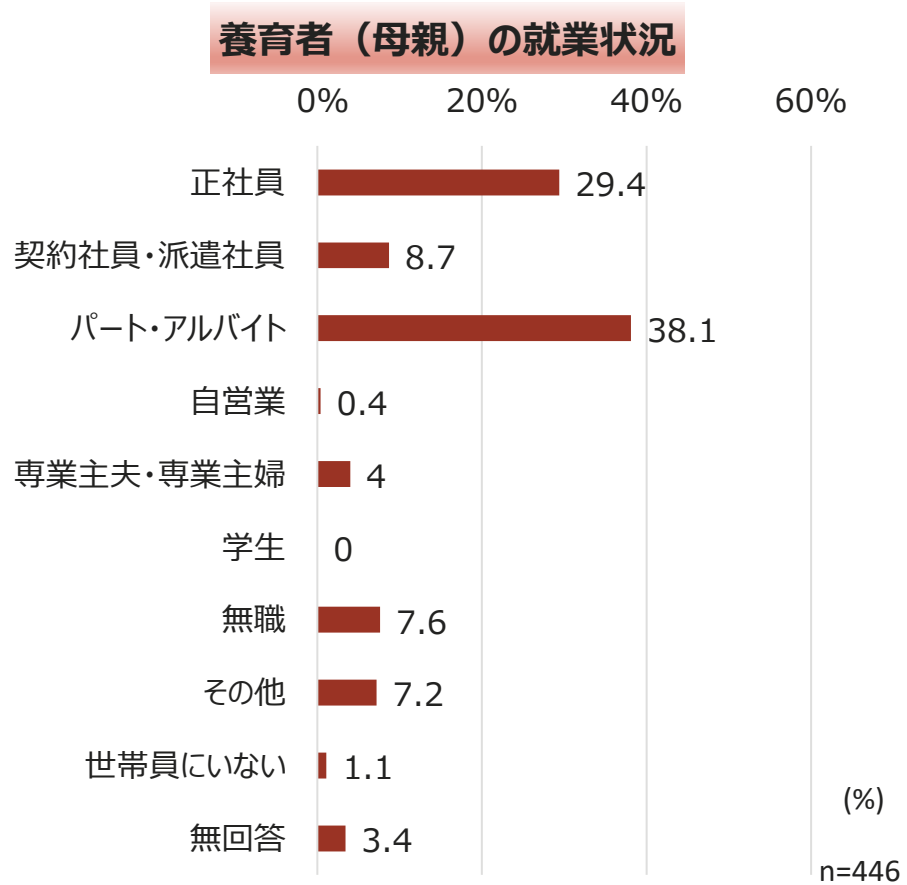
Q.あなたと生計を共にしている18歳未満の子どもの人数を教えてください。

グラフ3



Q.お子さんを養育している人の就業状況についてお答えください。(母親)

グラフ4



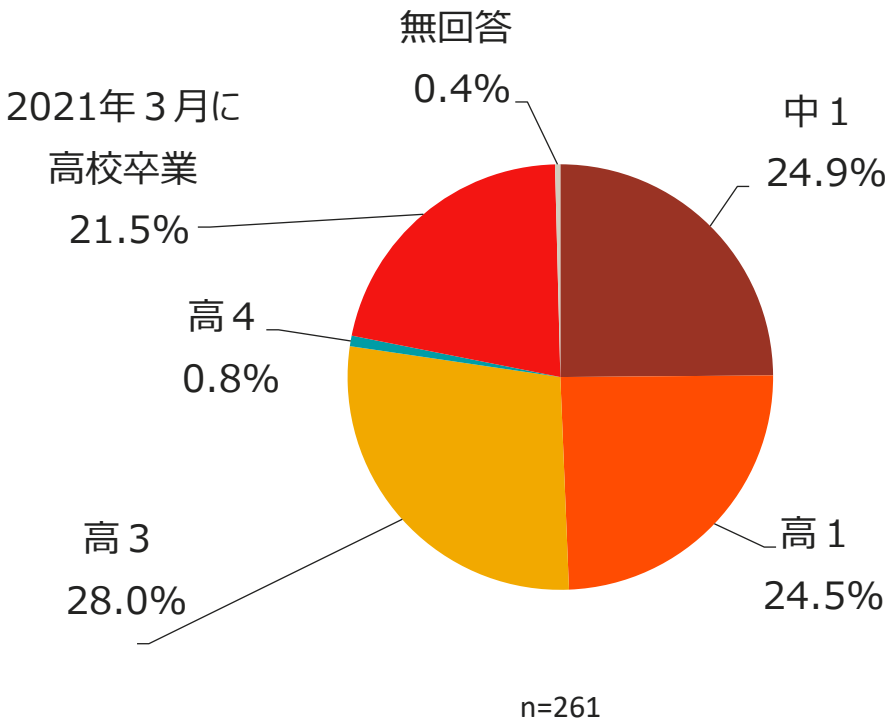
1.調査対象世帯の構成（中高生・卒業生への質問）

*卒業生に関しては在学当時のことについて回答してもらった。

Q.<中高生・卒業生>あなたの学年を教えてください。

グラフ5

学年

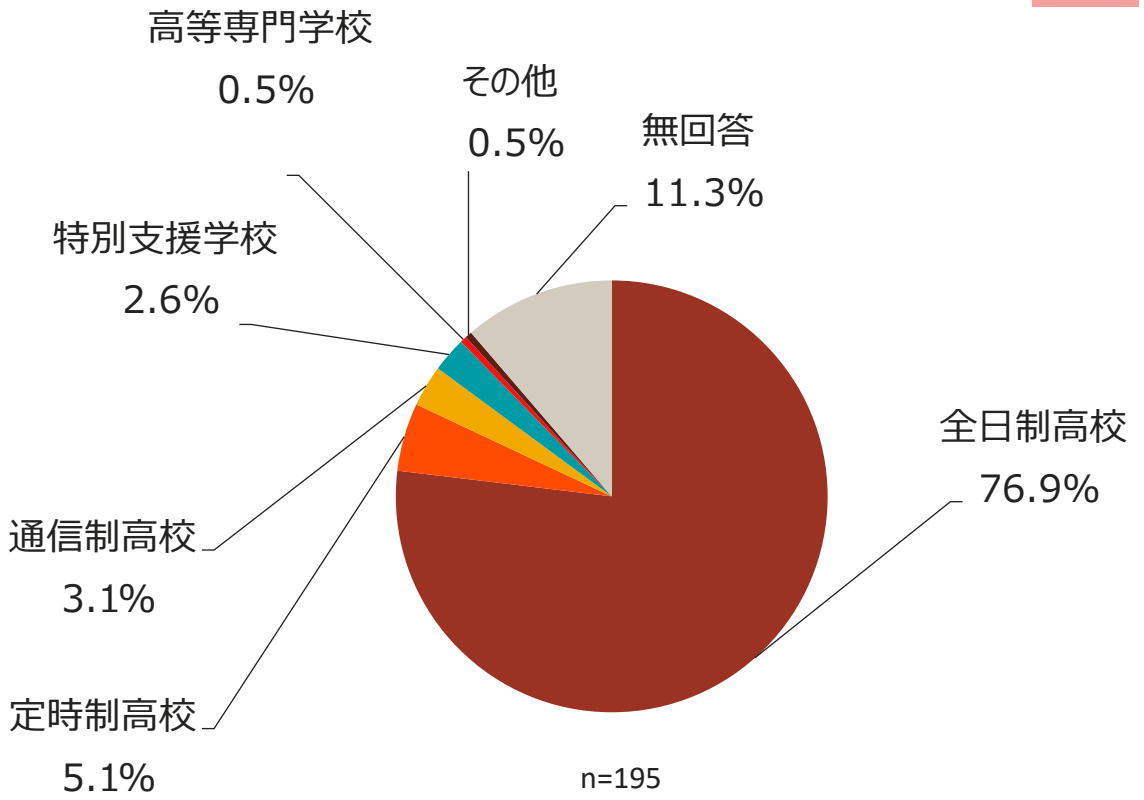


n=261

Q.<高校生・卒業生>学校の種類を教えてください。

グラフ6

種類



n=195

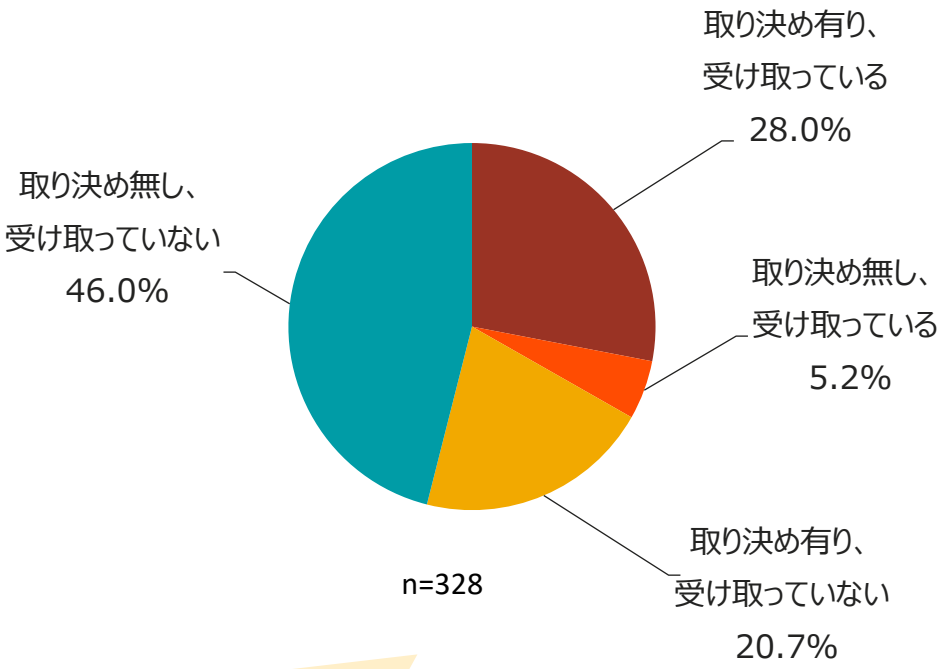
＊卒業生には当時在学していた学校について回答してもらった。

2.世帯の状況（保護者全員への質問）

Q.（離婚によりひとり親になった保護者）離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。

グラフ7

養育費の取り決め

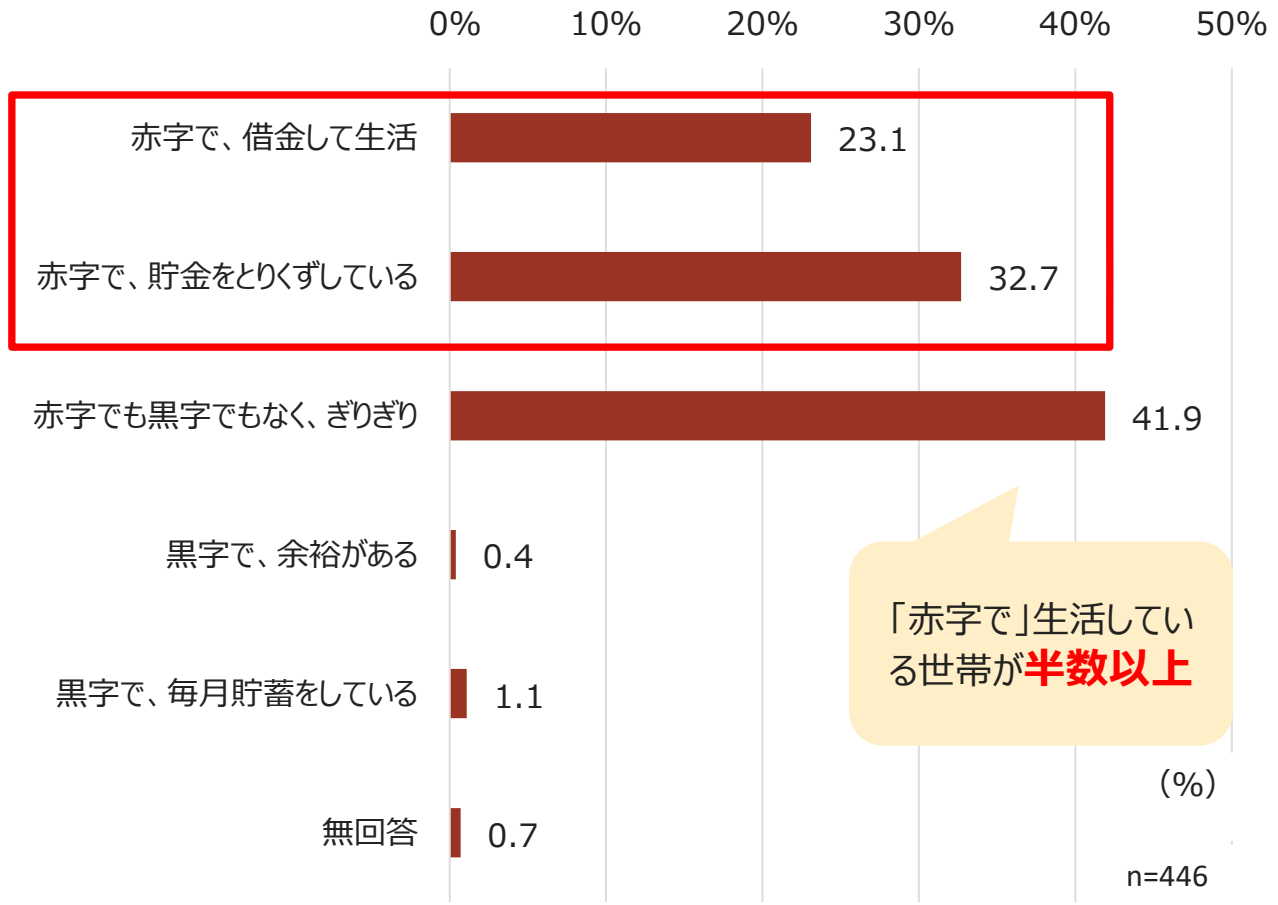


養育費の取り決めの有無に関わらず、
「受け取っている」が33.2%、
「受け取っていない」が66.7%

Q.あなたの世帯の現在の家計の状況を教えてください。

グラフ8

現在の家計の状況



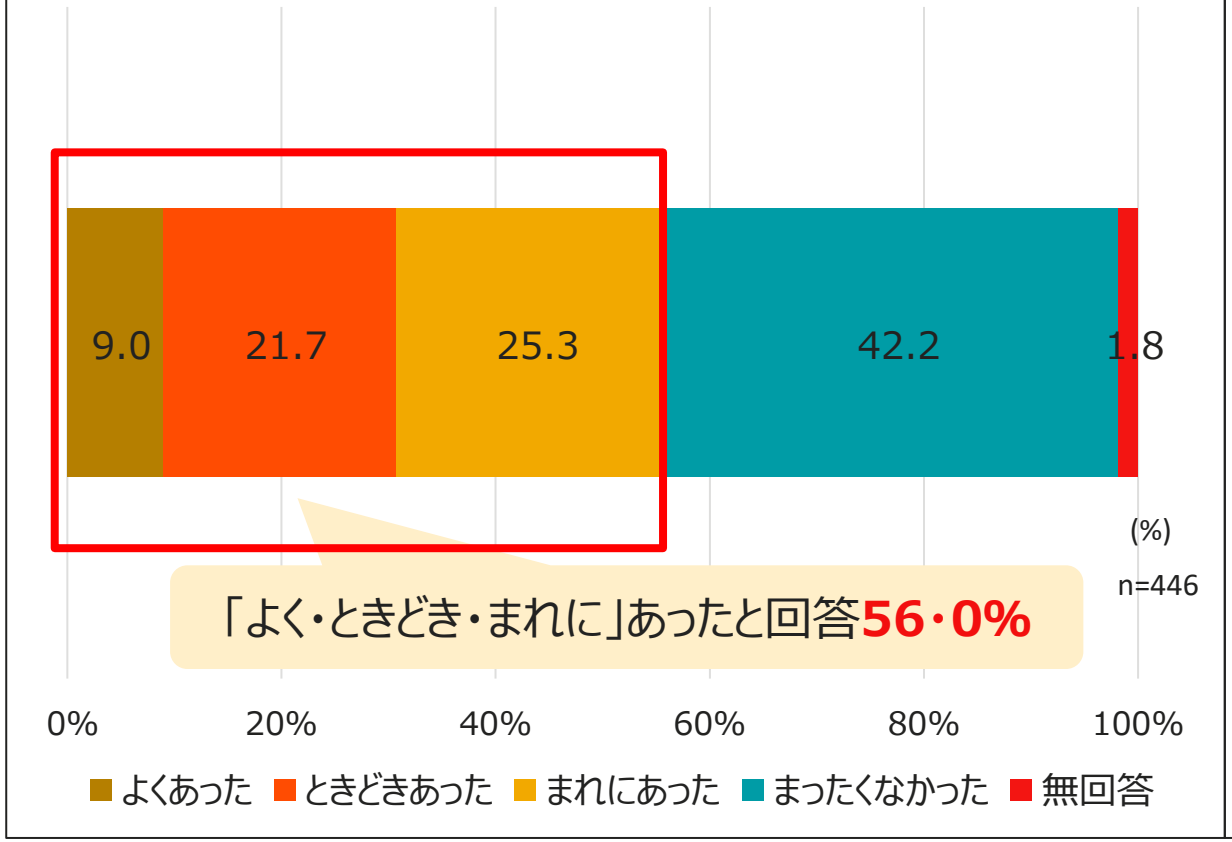
「赤字で」生活している世帯が**半数以上**

2.世帯の状況（保護者全員への質問）

Q. あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由により、子どもに関わる下記の経費が支払えないことがありましたか。

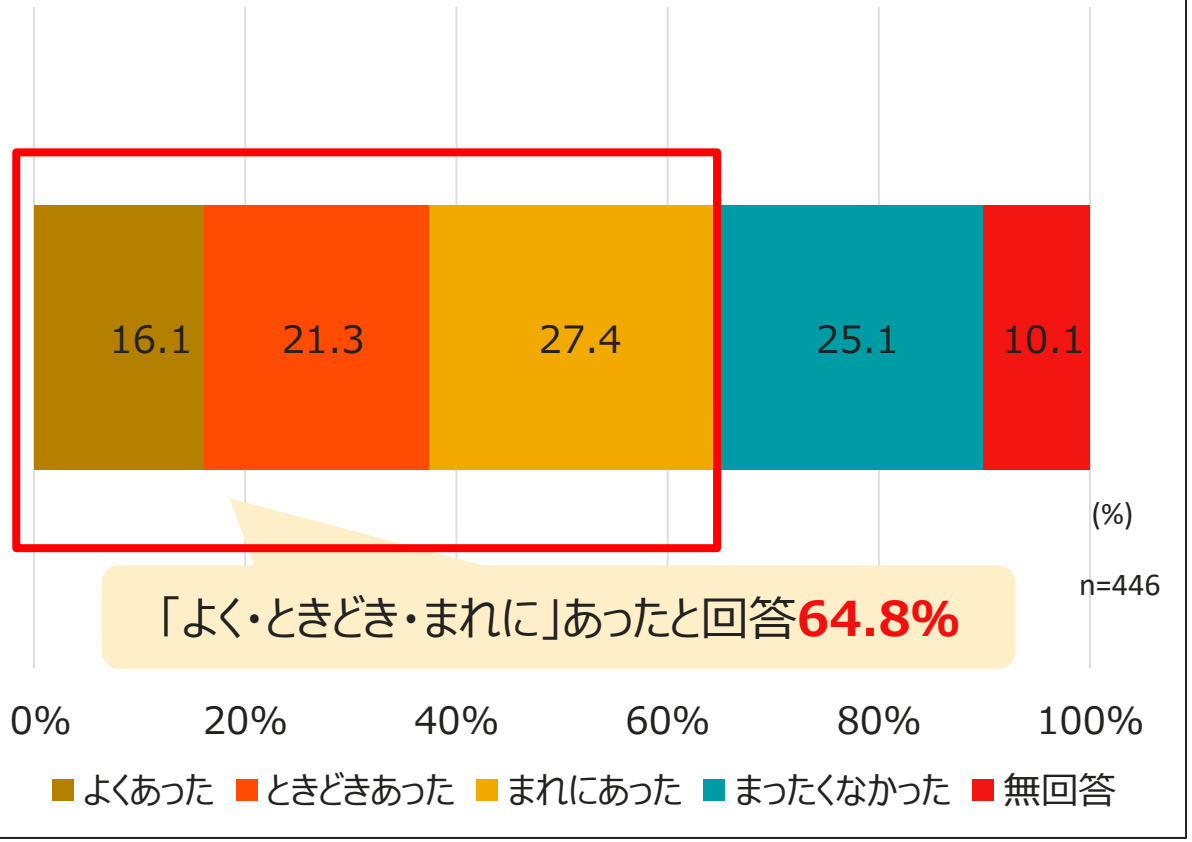
グラフ9

食費が支払えなかった



グラフ10

衣料費が支払えなかった

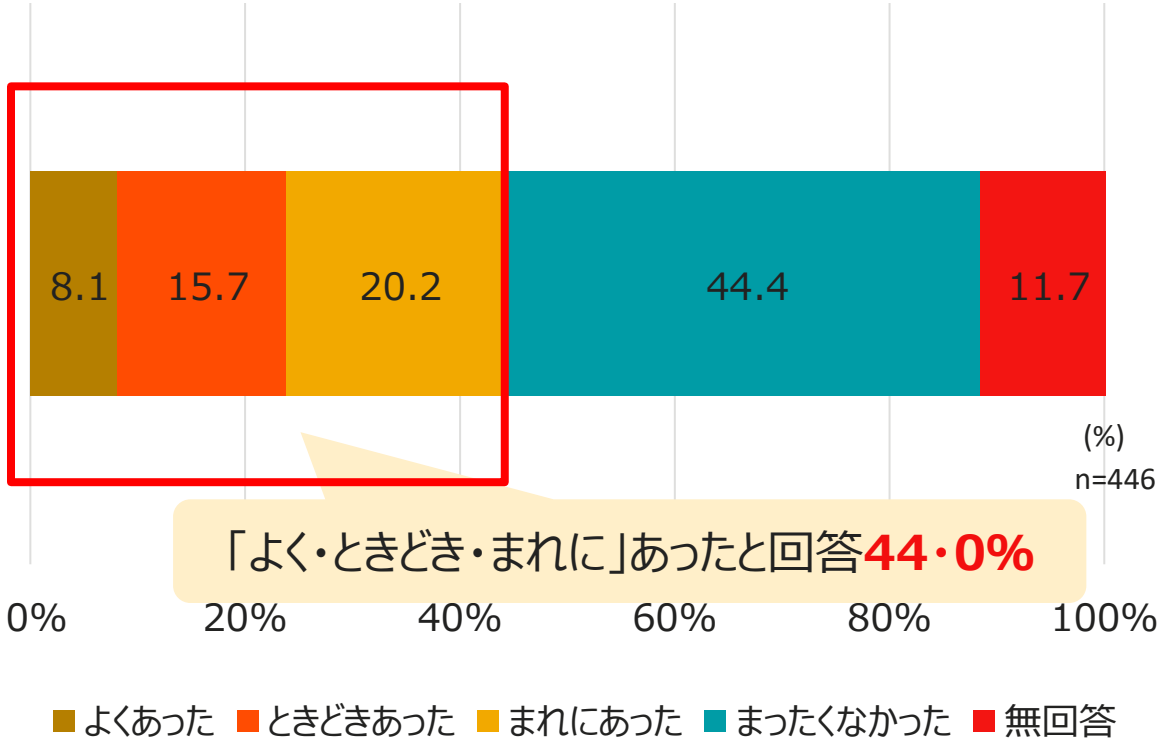


2.世帯の状況（保護者全員への質問）

Q. あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由により、子どもに関わる下記の経費が支払えないことがありましたか。

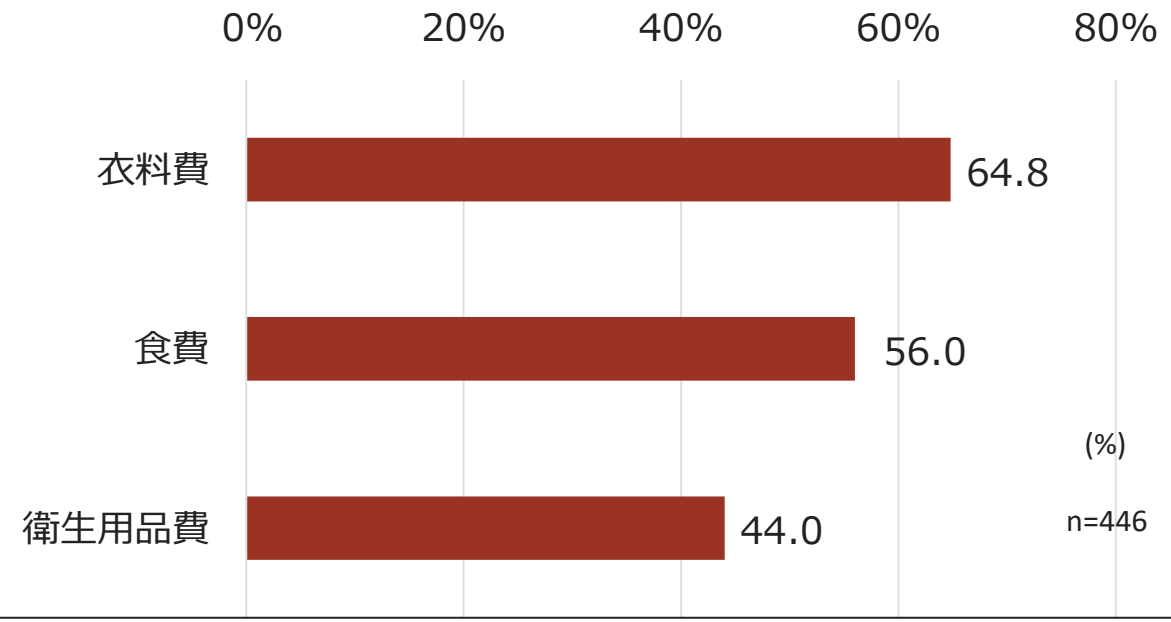
グラフ11

衛生用品費用が支払えなかった（マスク・消毒液・・生理用品・オムツ）



グラフ12

各費用を支払えなかった経験「よく・ときどき・まれに」あったの合計

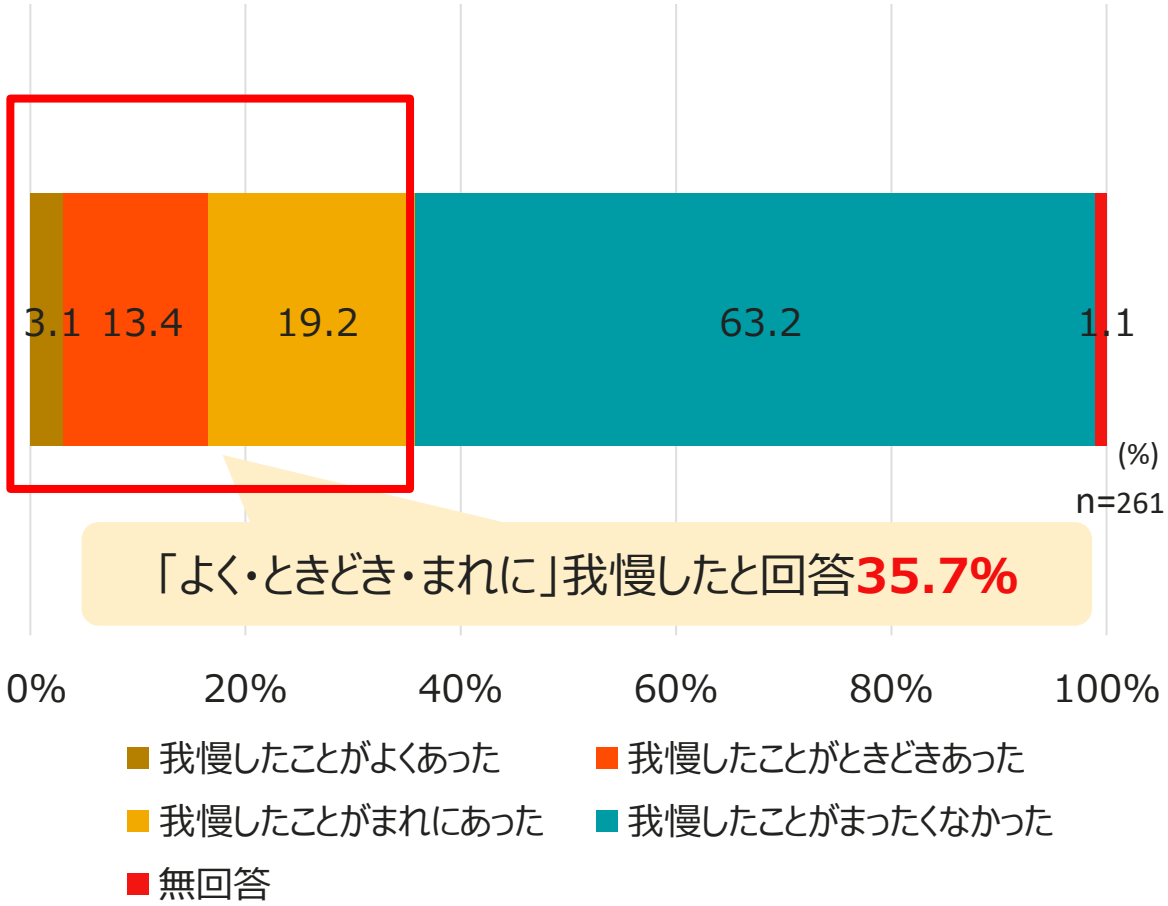


2. 世帯の状況（中高生・卒業生への質問）

Q.<中高生・卒業生> あなたは去年1年の間に、経済的な理由で（お金がかかることが理由で）以下のことを我慢したことはありましたか。

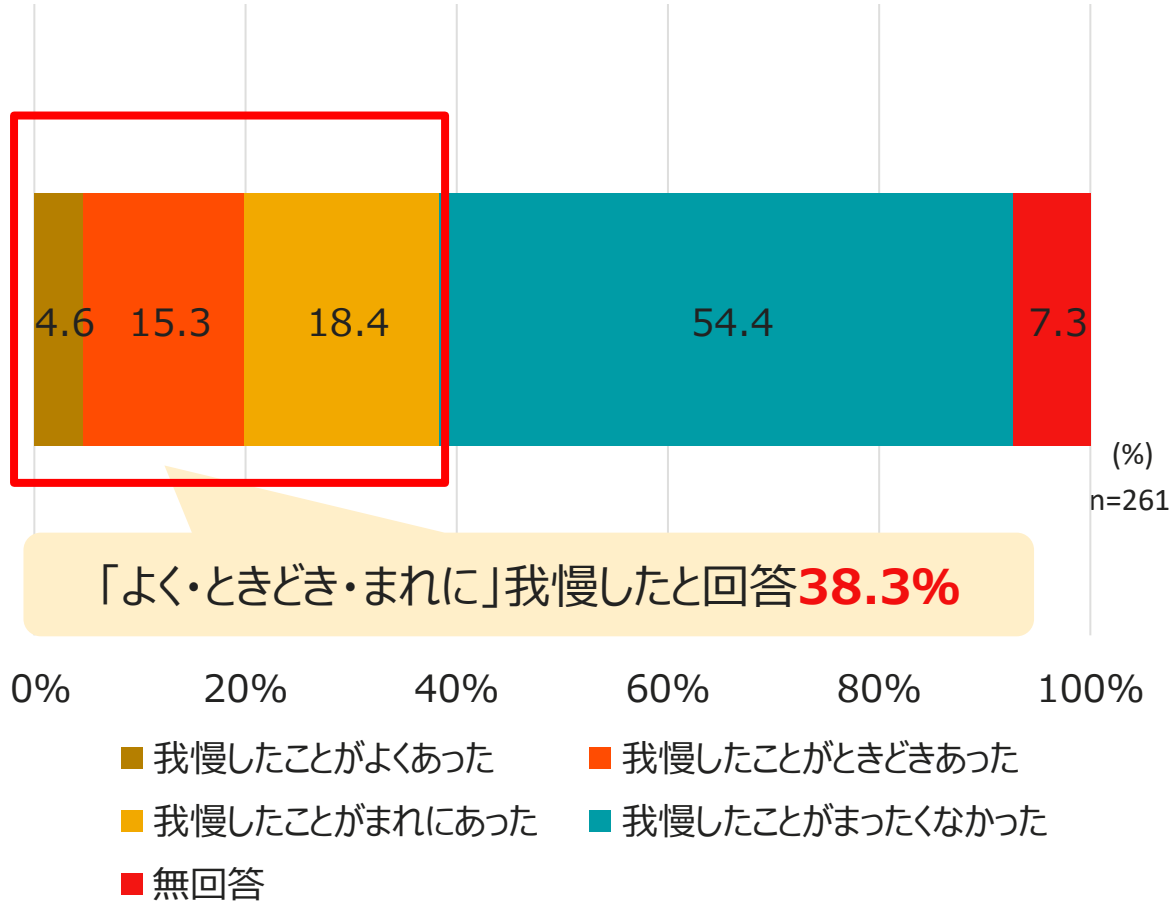
グラフ13

食事の量を我慢した経験



グラフ14

学習に必要な文具や教材を我慢した経験

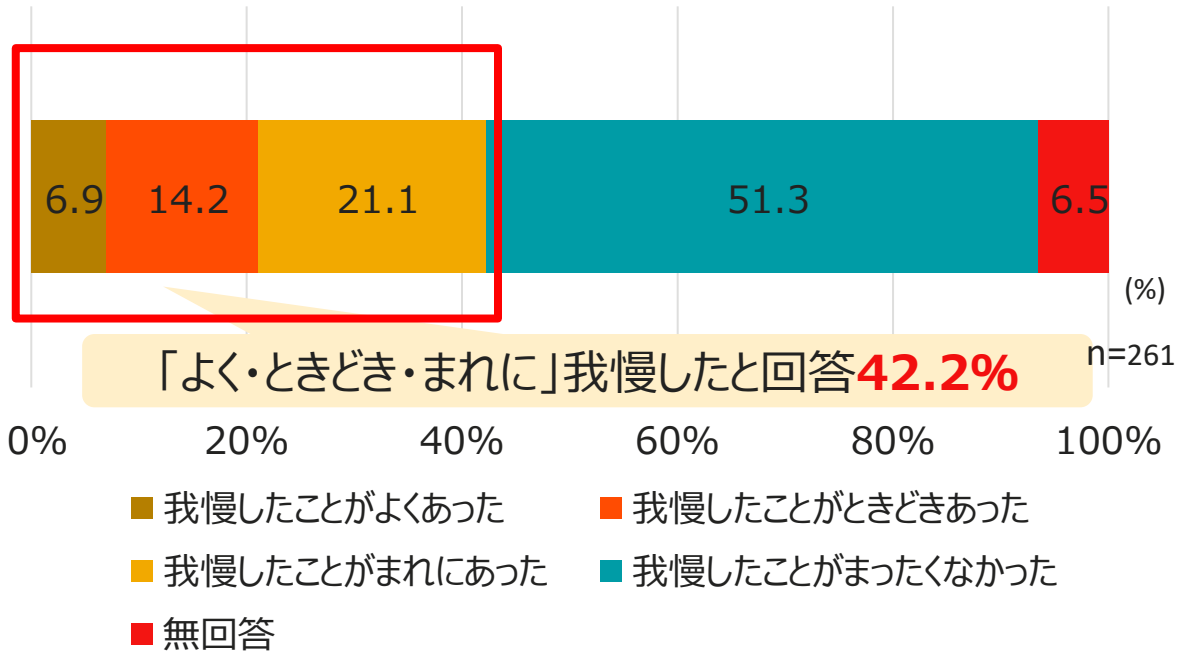


2. 世帯の状況（中高生・卒業生への質問）

Q.<中高生・卒業生>あなたは去年1年の間に、経済的な理由で（お金がかかることが理由で）以下のことを我慢したことはありましたか。

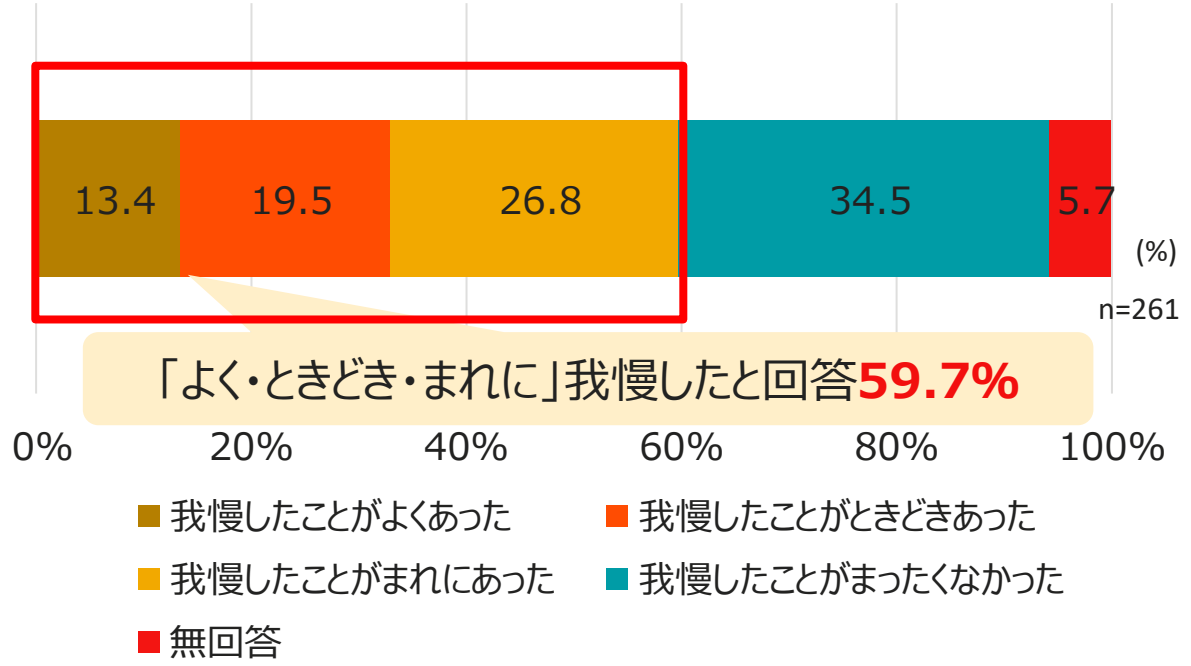
グラフ15

部活動・クラブ活動に必要な衣服・靴・道具等を我慢した経験



グラフ16

誕生日・クリスマスプレゼントを我慢した経験



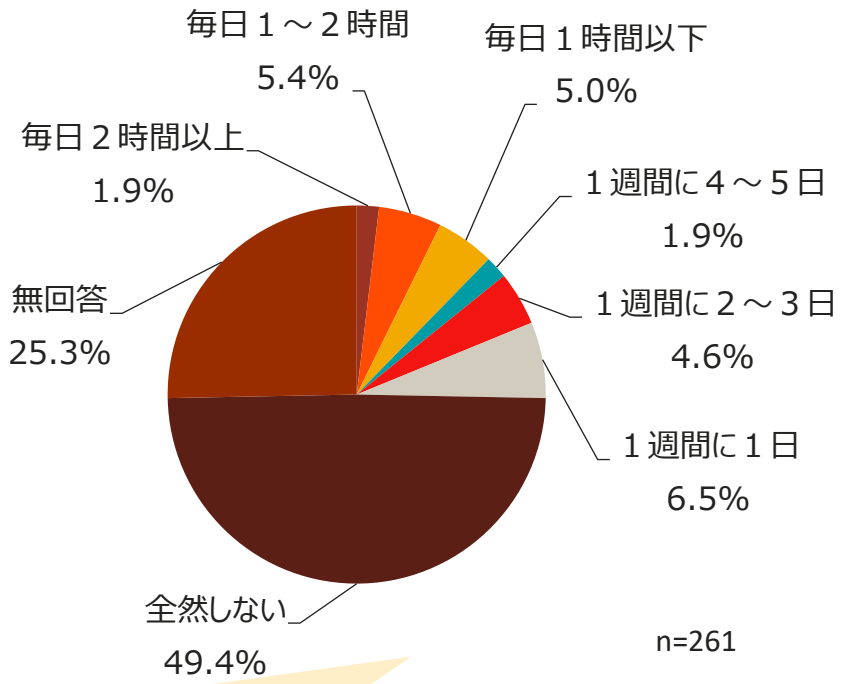
2. 世帯の状況（中高生・卒業生への質問）

*卒業生に関しては在学当時のことについて回答してもらった。

Q. ＜中高生・卒業生＞あなたは、兄弟や祖父母（家族のお世話）をふだんどれくらいしますか。

グラフ17

兄弟姉妹の世話や祖父母の介護

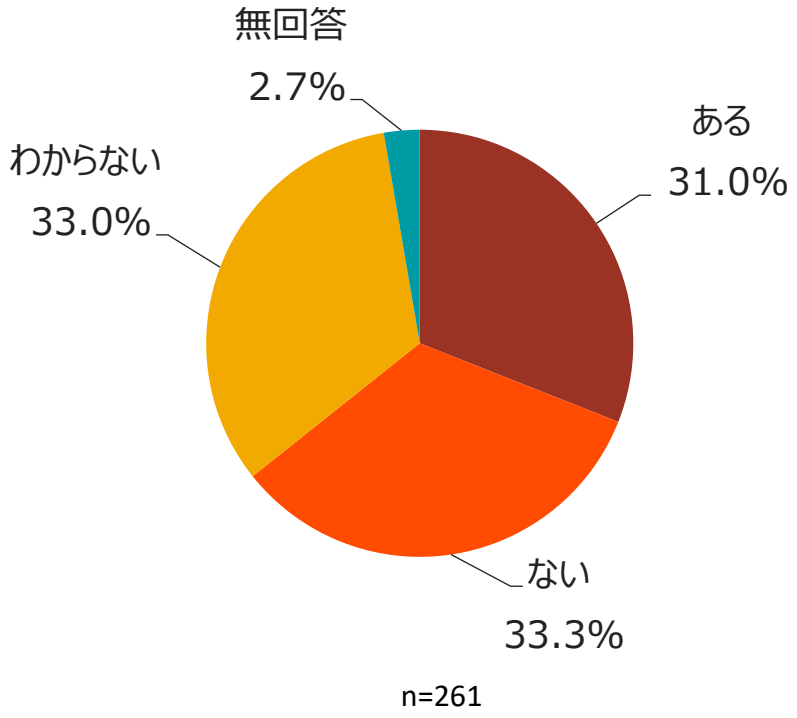


毎日兄弟姉妹の世話や祖父母の介護（家族のお世話）に費やしていると回答した人は、合わせて**12.3%**

Q. ＜中高生・卒業生＞あなたは、学習や学校生活に必要なお金のことで何か悩み事はありますか。

グラフ18

学習や学校に必要なお金の悩み事

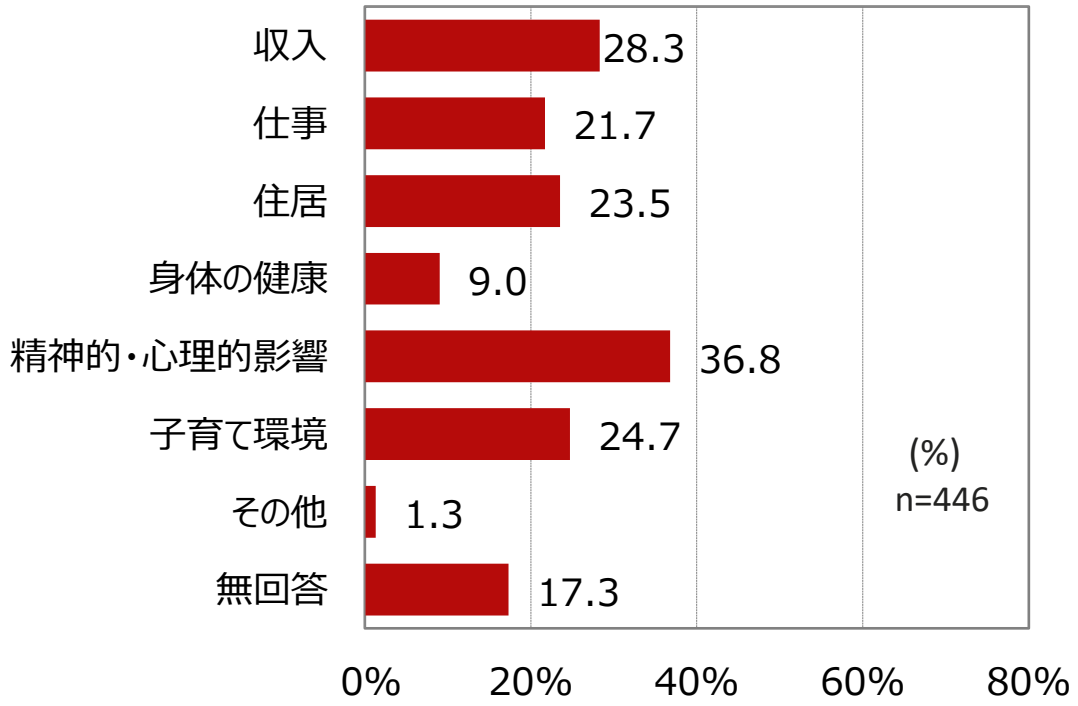


3.東日本大震災の影響について（保護者全員への質問）

Q.あなたの世帯で10年経った今でも震災の影響を受けていると感じることは何ですか？（複数回答）

グラフ19

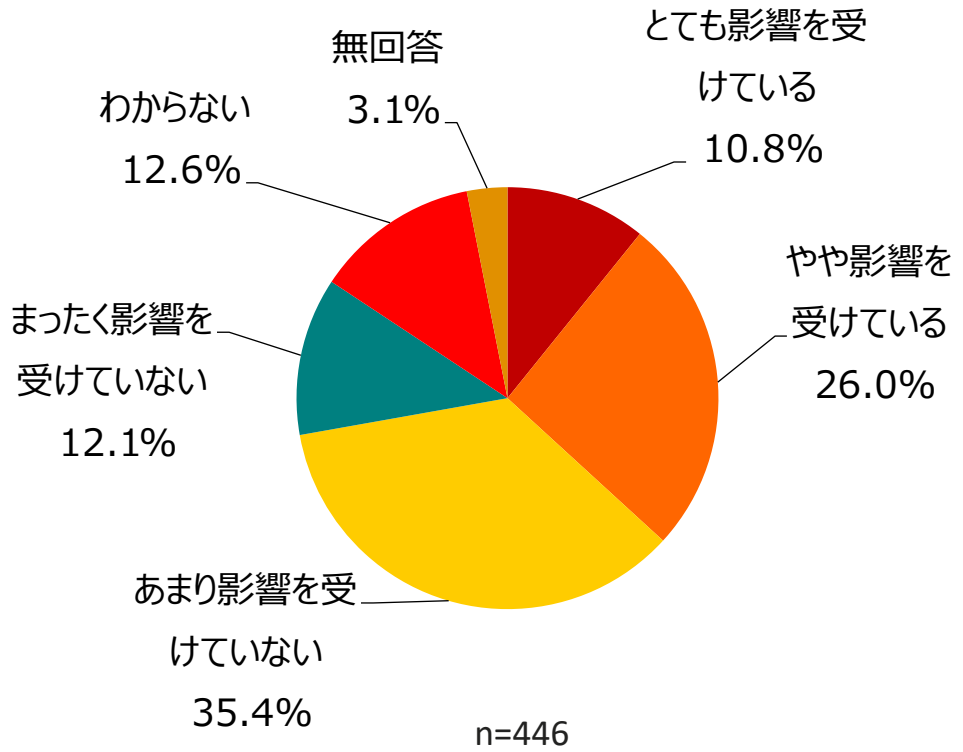
10年前の震災の影響



Q.震災から10年経ち、あなたの世帯の世帯は震災によって現在も収入が減った、仕事がない、見つからない等の影響を受けていますか？

グラフ20

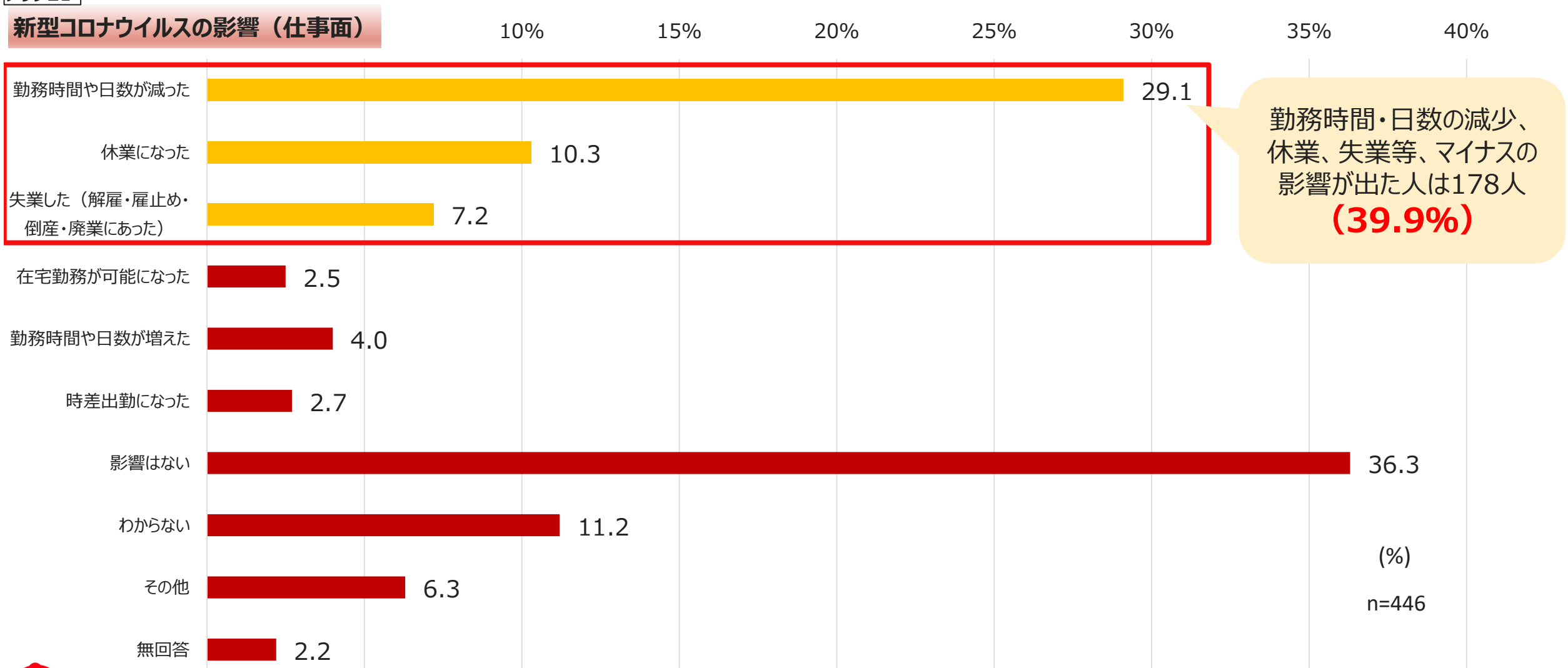
10年前の震災の影響（収入、仕事面）



4.新型コロナウイルス感染拡大の影響について（保護者全員への質問）

Q.新型コロナウイルスの感染拡大により、2020 年２月以降、あなた、またはご家族の仕事面で影響がありましたか。（複数回答）

グラフ21

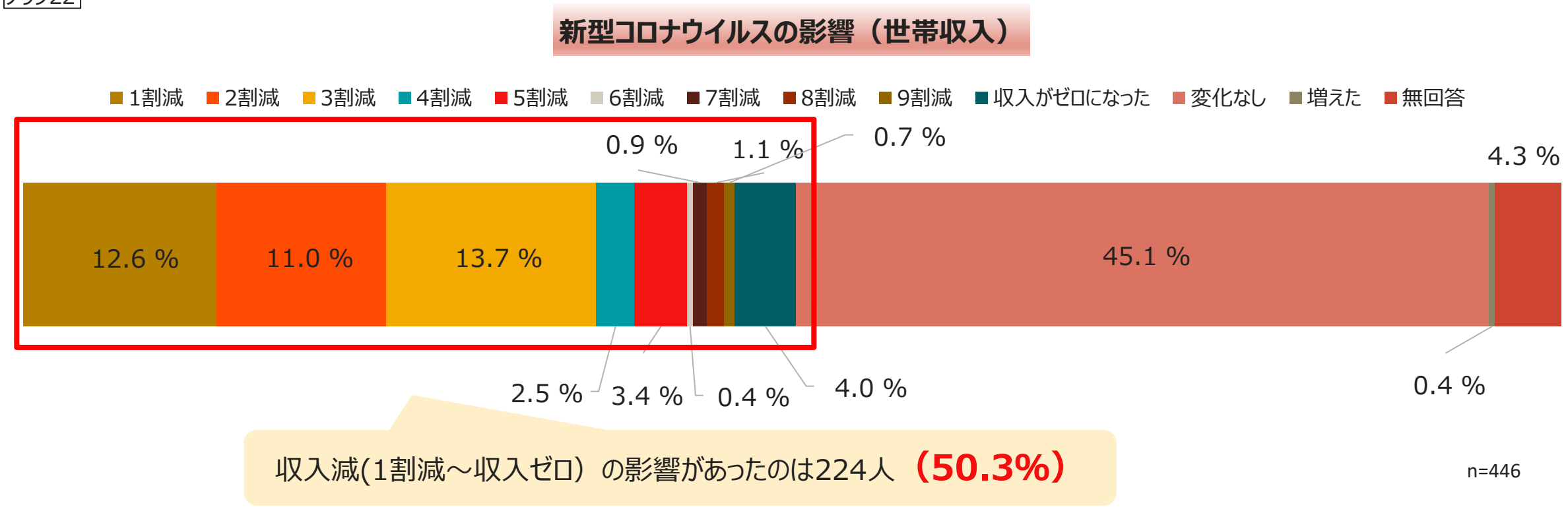


勤務時間・日数の減少、休業、失業等、マイナスの影響が出た人は178人
（39.9%）

4.新型コロナウイルス感染拡大の影響について（保護者全員への質問）

Q.新型コロナウイルス感染症拡大によってあなたの世帯の収入はコロナ感染拡大以前と比較しどの程度減少しましたか。

グラフ22



収入減(1割減～収入ゼロ）の影響があったのは224人 **（50.3%）**

n=446

■保護者の声

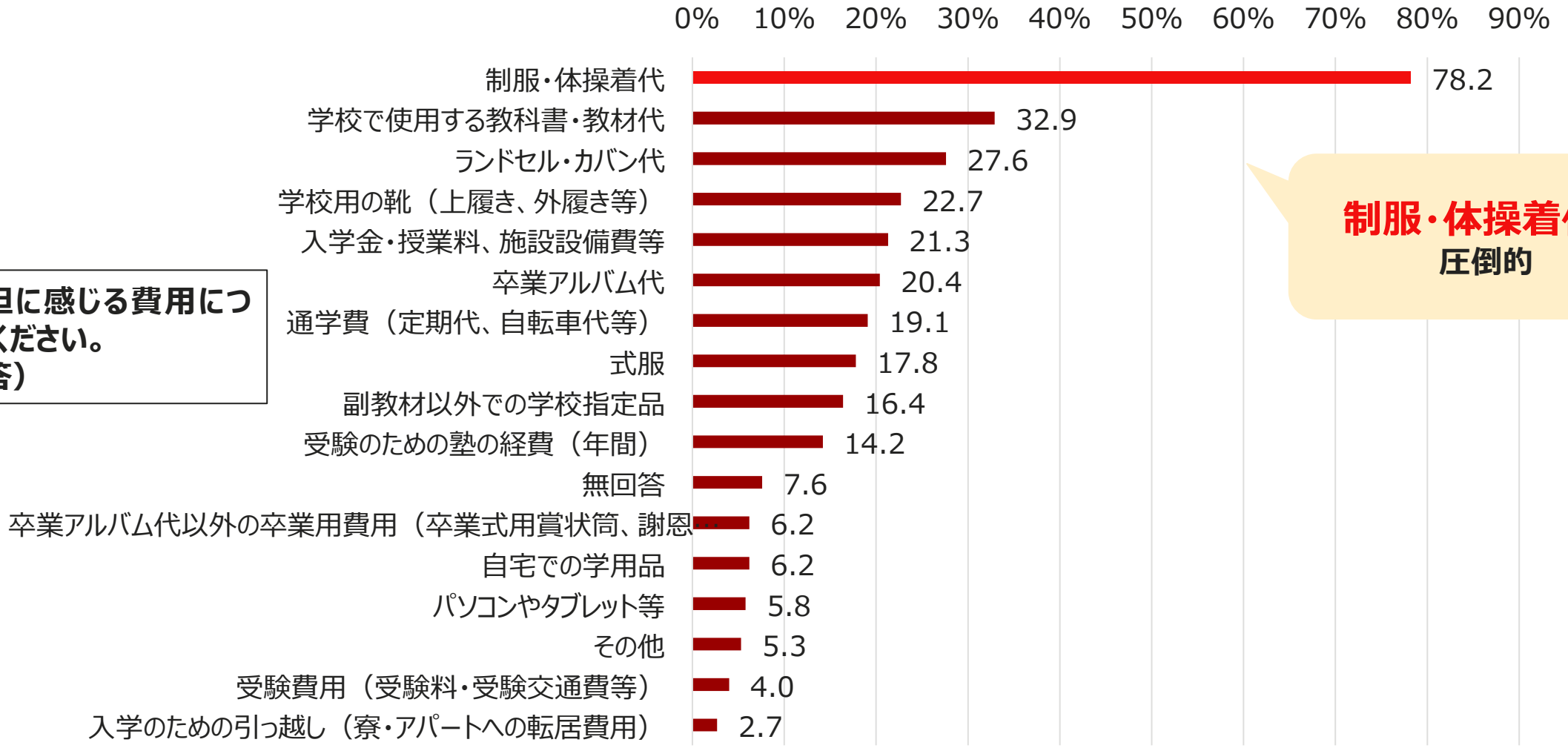
- かけ持ちのバイトが 出来なくなった。(中1、高1、高3の母親)
- 自営ですが、色々な行事が中止になり売上が減少してとても厳しい状況になっています。（高3の母親）
- 飲食店のためかなり影響がある。（小1の母親）
- 会社自体の利益が減少したため、ボーナスに影響が出る。（高3の母親）
- 売上が半分以下に、なっております。（高1の母親）
- 生活保護の世帯になりました。（高3の母親）

※本報告書の中高生や保護者の声は、原文から一部を抜粋し、文意が変わらない範囲で編集しています。赤いハイライトはセーブ・ザ・チルドレンによるものです。

5.卒業や就学準備にかかる費用について（小1・中1・高1保護者への質問）

グラフ23

特に負担に感じる費目



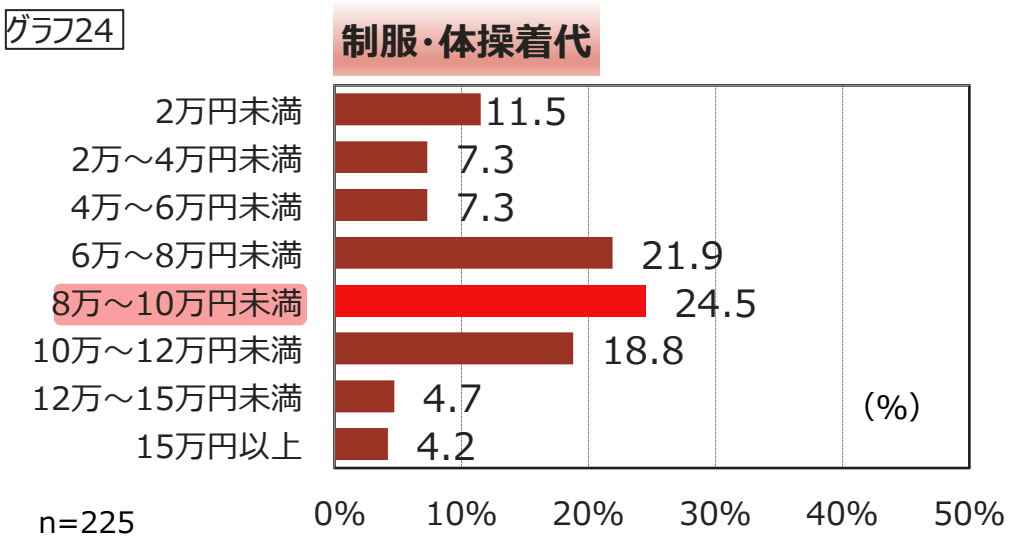
Q.特に負担に感じる費用について教えてください。（複数回答）

制服・体操着代が圧倒的

5.卒業や就学準備にかかる費用について（小1・中1・高1保護者への質問）

Q.卒業・就学準備に必要な費用について、養育者でご負担された金額はどれくらいですか。

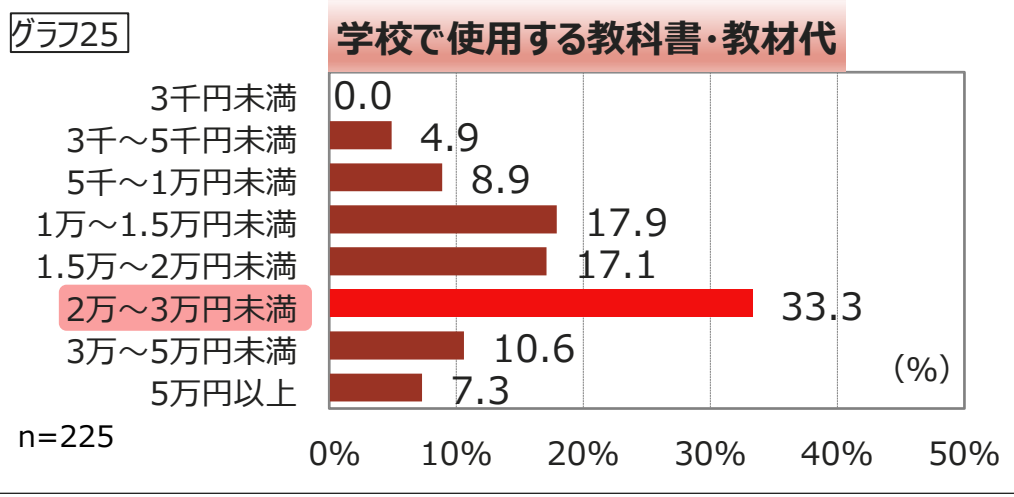
グラフ24



制服代・体操着代についての学年別平均値

学年	平均
小1	15,192円
中1	77,161円
高1	87,396円

グラフ25



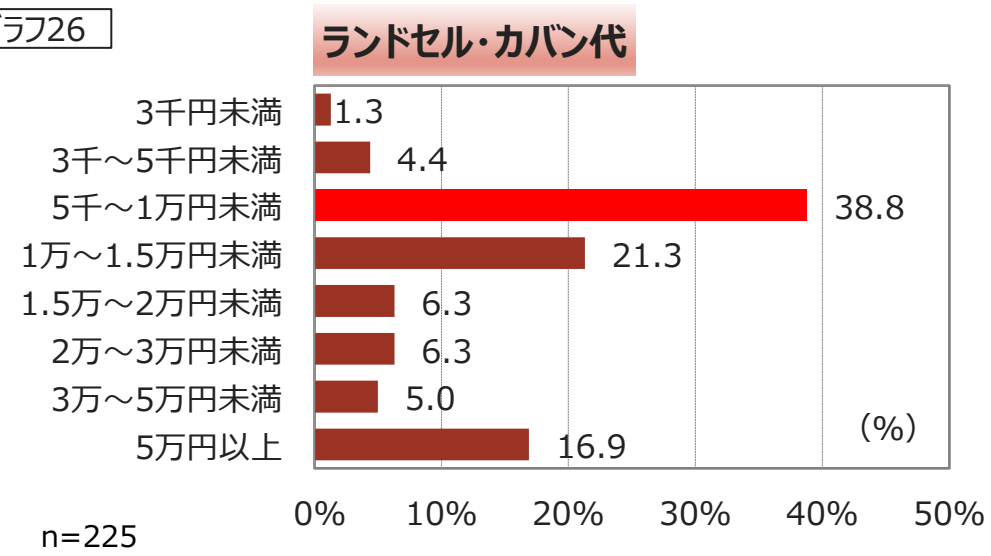
学校で使用する教科書・教材代についての学年別平均値

学年	平均値
小1	11,348円
中1	16,377円
高1	24,944円

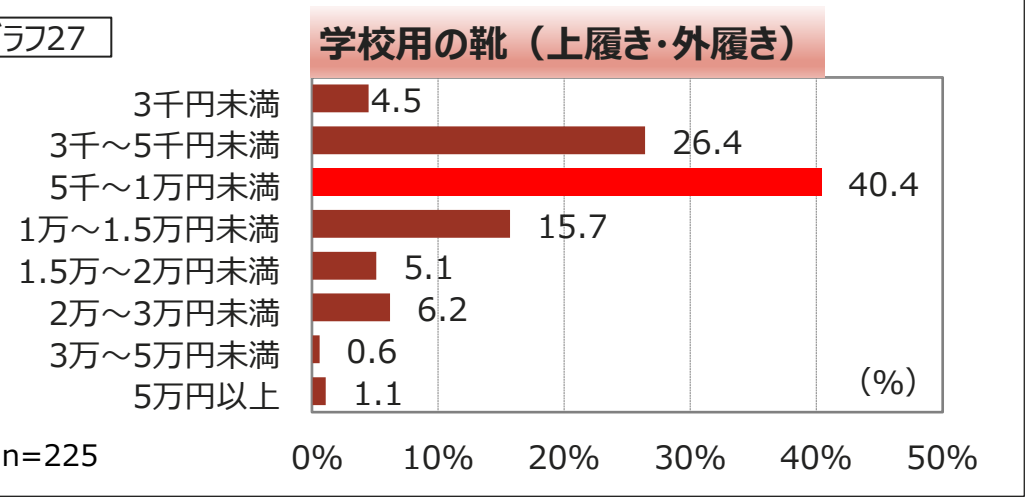
5.卒業や就学準備にかかる費用について（小1・中1・高1保護者への質問）

Q.卒業・就学準備に必要な費用について、養育者でご負担された金額はどれくらいですか。

グラフ26



グラフ27



ランドセル・カバン代についての学年別平均値

学年	平均値
小1	58,555円
中1	8,986円
高1	13,011円

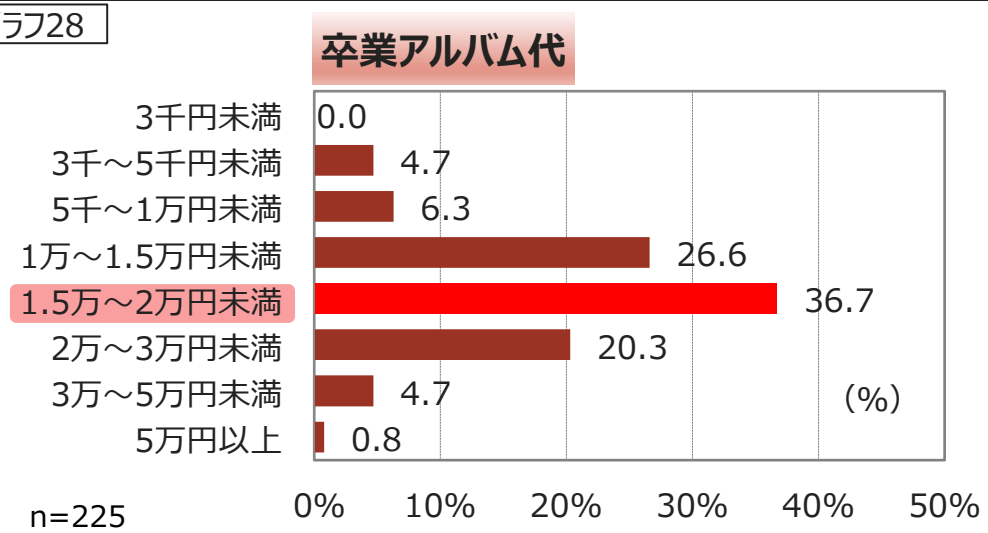
学校用の靴（上履き・外履き）代についての学年別平均値

学年	平均値
小1	4,742円
中1	6,374円
高1	12,003円

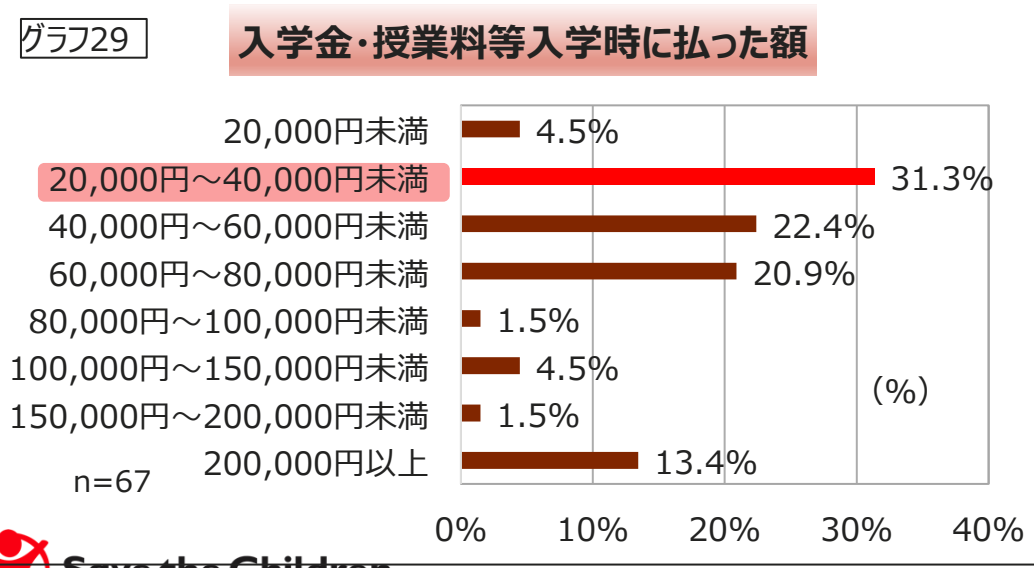
5.卒業や就学準備にかかる費用について（小1・中1・高1保護者への質問）

Q.卒業・就学準備に必要な費用について、養育者でご負担された金額はどれくらいですか。

グラフ28



グラフ29



卒業アルバム代についての学年別平均値

学年	平均値
小1（保育園、幼稚園卒園アルバム）	11,394円
中1（小学校卒業アルバム）	18,923円
高1（中学校卒業アルバム）	15,130円

入学金・授業料等についての平均値（高校のみ）

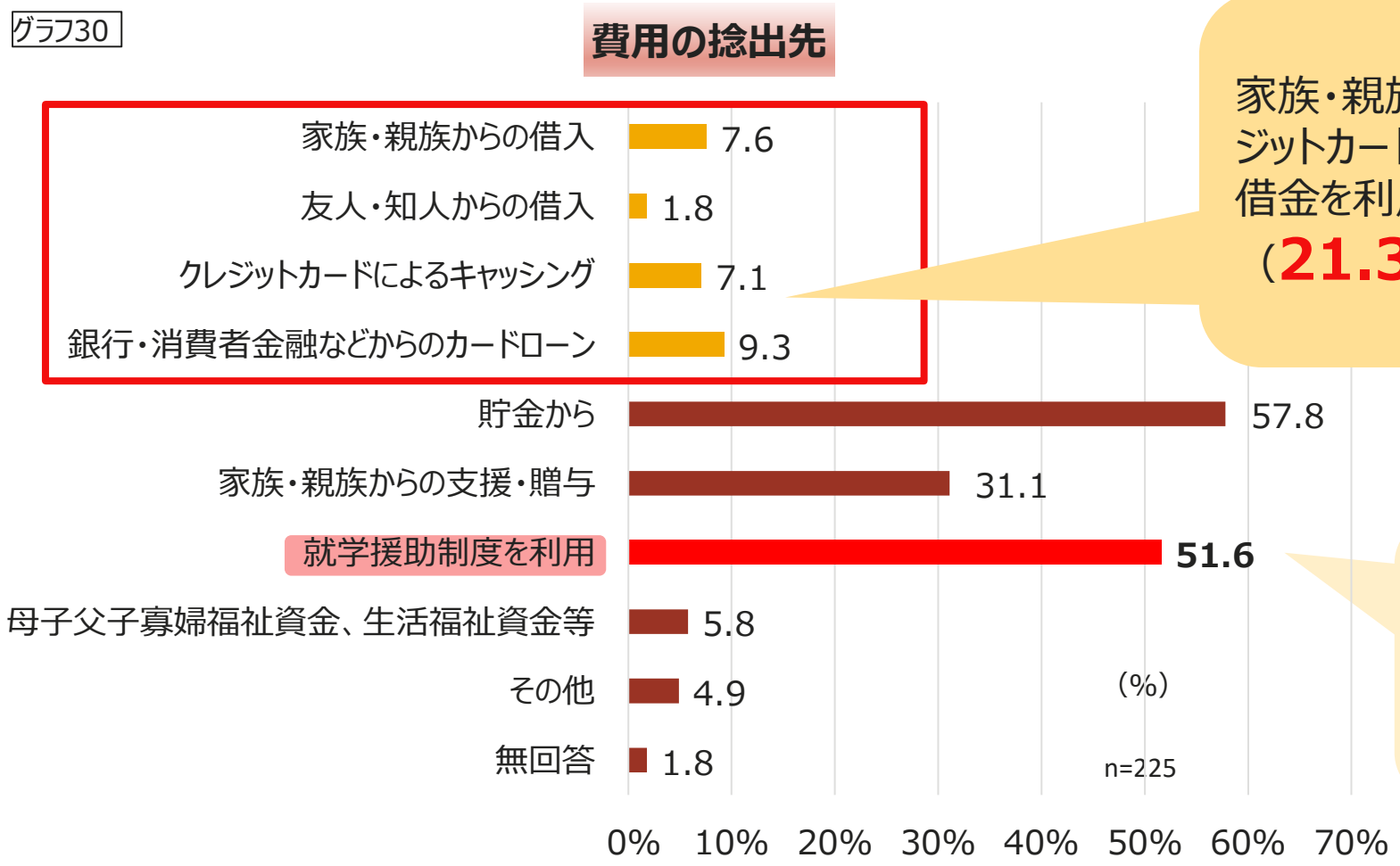
学年	平均値
高1	92,588円*

＊公立・私立両方を含む。
＊小学校、中学校に関しては義務教育であり入学金・授業料は発生しないため、高校のみ集計した。

5.卒業や就学準備にかかる費用について（小1・中1・高1保護者への質問）

Q.あなたの世帯で新入学準備に必要な費用はどこから捻出しましたか。（複数回答）

グラフ30



家族・親族・友人・知人からの借入やクレジットカード、銀行・消費者金融などからの借金を利用せざるを得ない人は48名（**21.3%**）に上る。

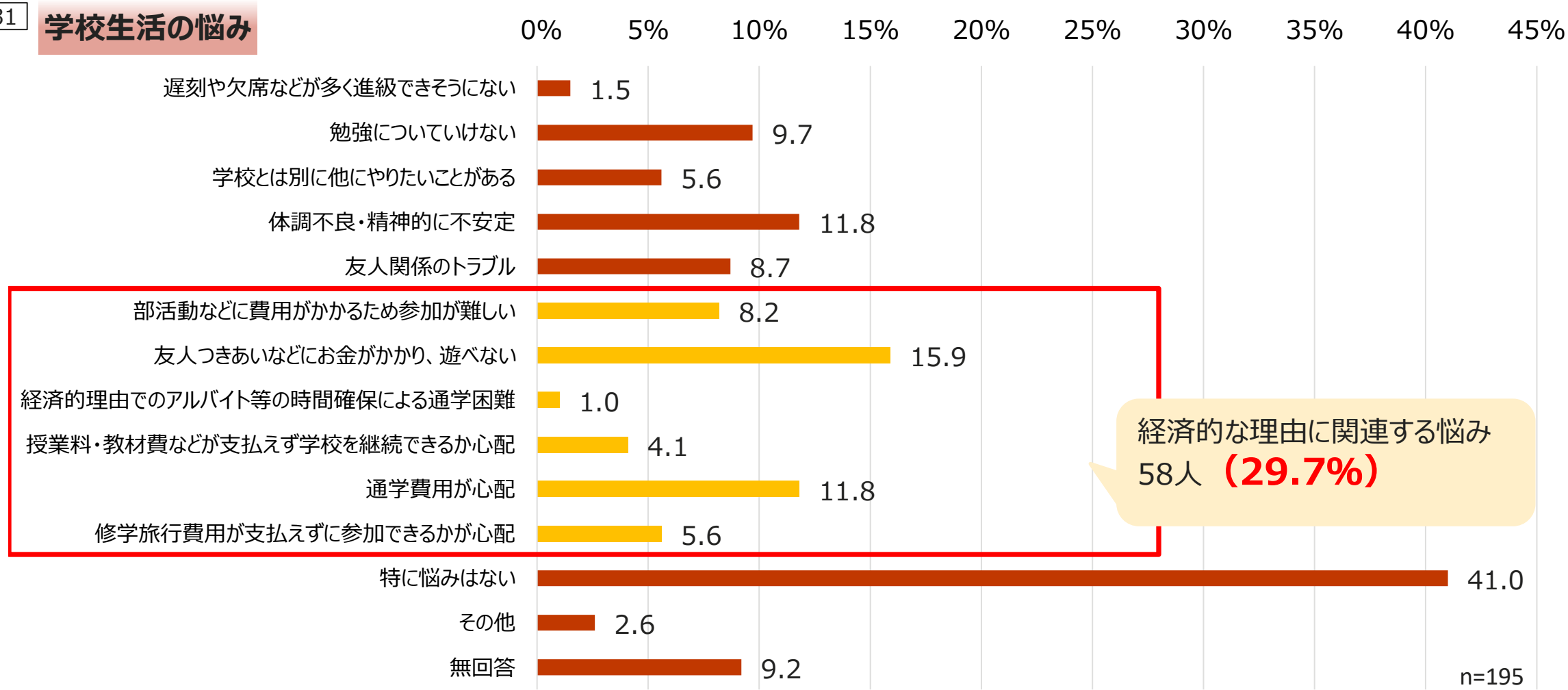
新入学準備に必要な費用の捻出として就学援助制度を**2人に1人**が活用している。

6.高校生の生活について（高校生・卒業生への質問）

Q.＜高校生・卒業生＞あなたの学校生活の悩みを教えてください。卒業生の方は、通っていた時の学校生活の悩みについて教えてください。（複数回答）

グラフ31

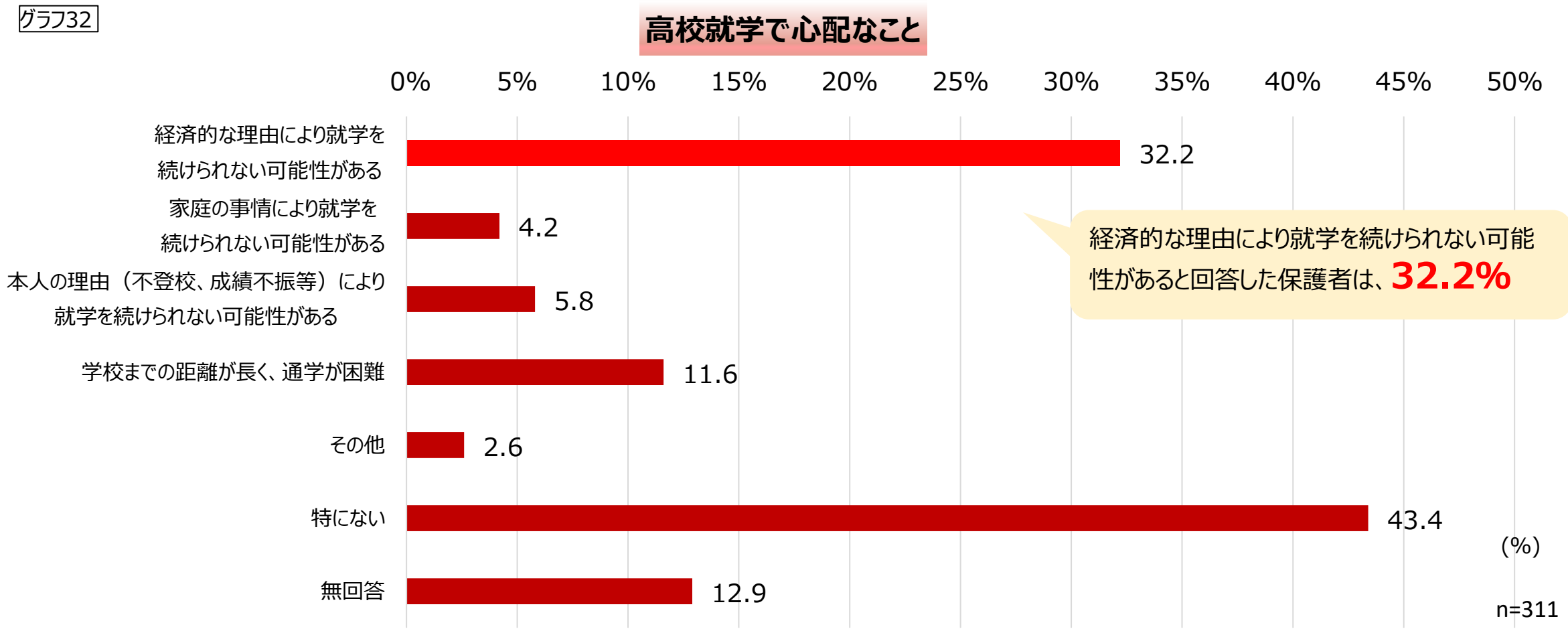
学校生活の悩み



6.高校生の生活について（高校生・卒業生の保護者への質問）

Q.お子さんの高校就学について、心配なことはありますか。お子さんがすでに卒業されている場合は、高校就学時のときについてお答えください。（複数回答）

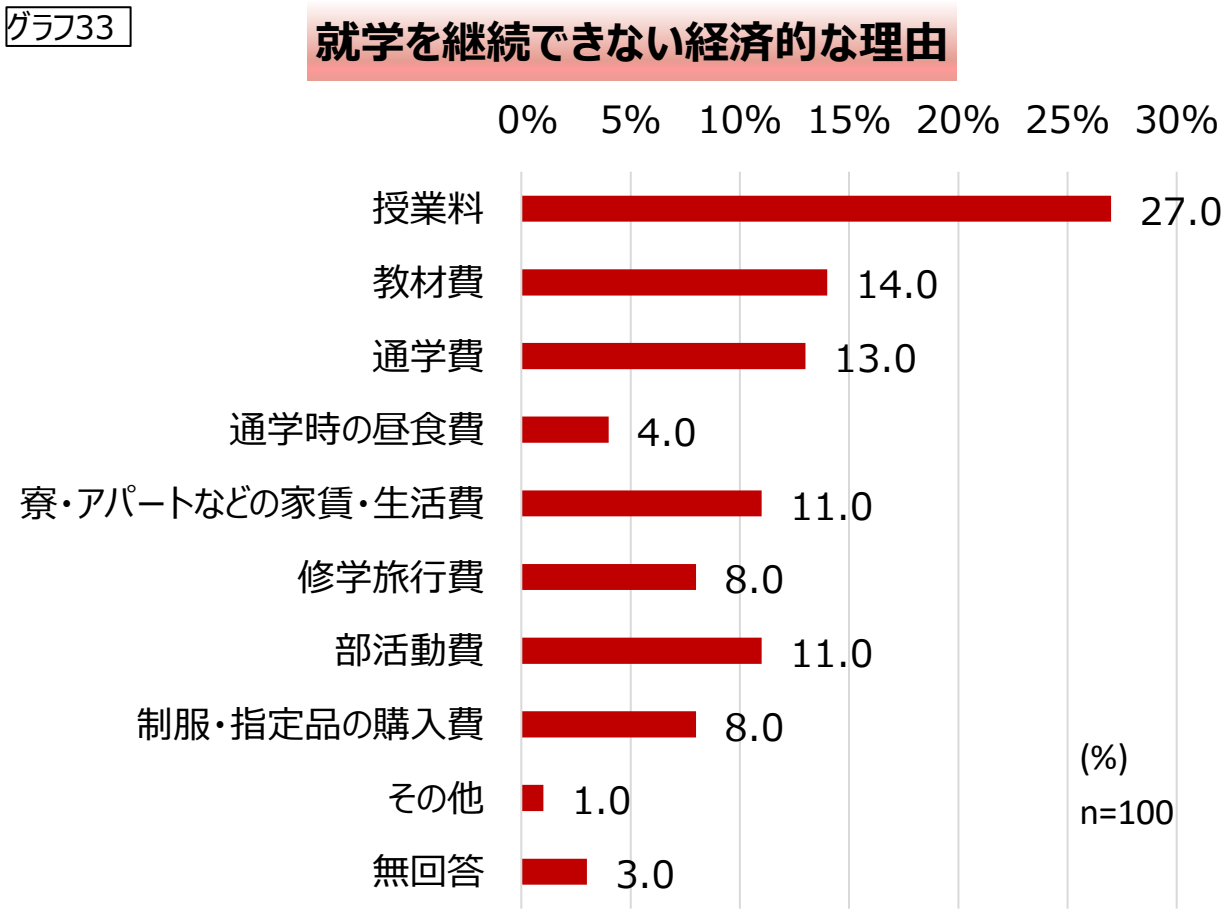
グラフ32



6.高校生の生活について（高校生・卒業生の保護者への質問）

Q.　（経済的理由で就学継続困難な保護者）高校の就学継続に一番大きな負担となっている費用について教えてください。

グラフ33



■保護者の声

・部活動は、経済的理由で諦めた。親として申し訳ない気持ちだった。コロナの影響で、修学旅行がなくなり、子供は残念がったが、旅行費を考えると、ちょっとホッとしました。(高3の母親)

・義務教育を高校までにして、子ども手当を出して欲しい。高校生になると子供服ではなく服も大人と同じで家計に負担がかかります。中学から高校とご飯もたくさん食べます。（高1の母親）

・せめて、教科書代だけでも無料にして欲しい。（高3の母親）

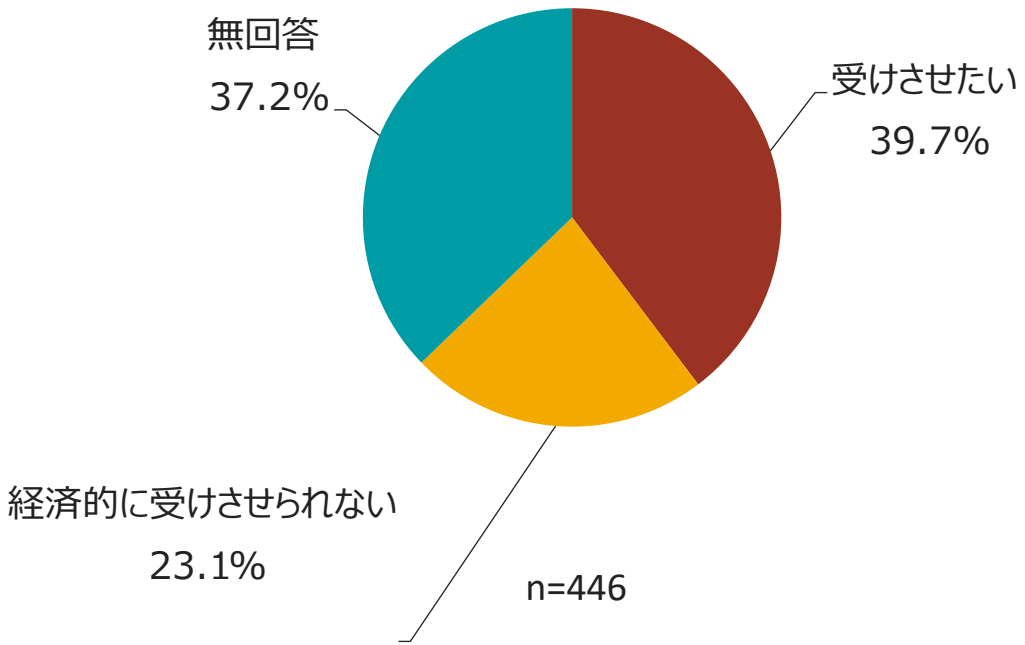
・交通費がかかります。交通手段がほとんどなく家から学校が遠いのですが、交通費をいくらでも安くする為、片道２～３時間かけて通学しています。（電車など乗りついで）（高3の母親）

7. 高校卒業後の進路について（保護者全員への質問）

Q.お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。

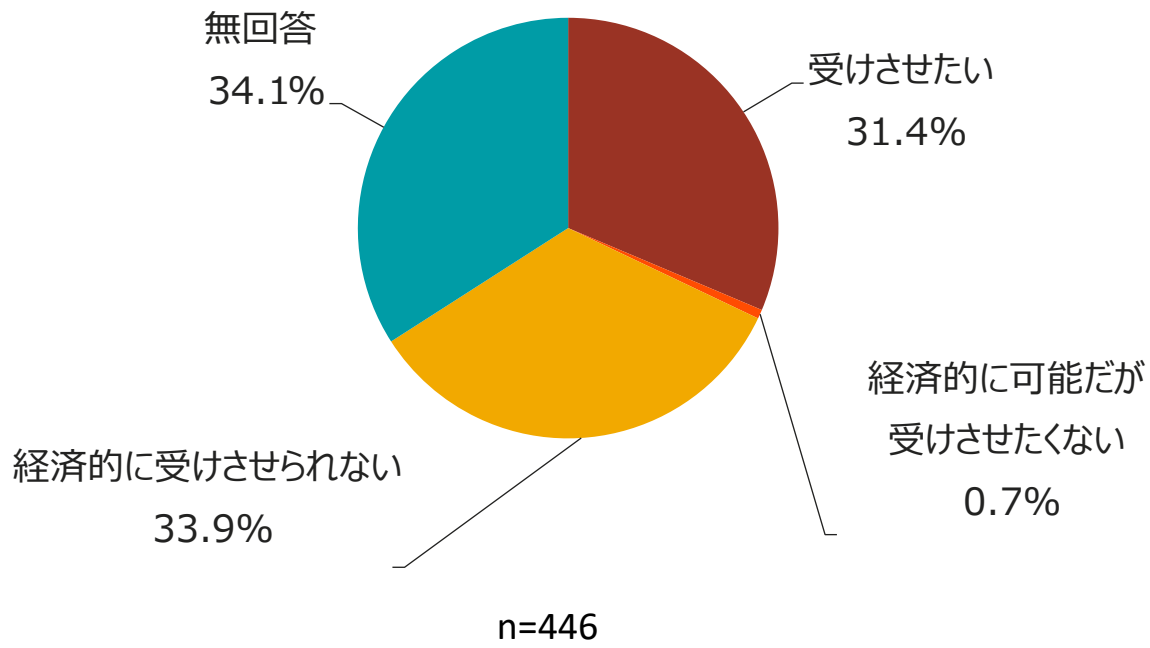
グラフ34

短大・高専・専門学校までの教育



グラフ35

大学以上の教育



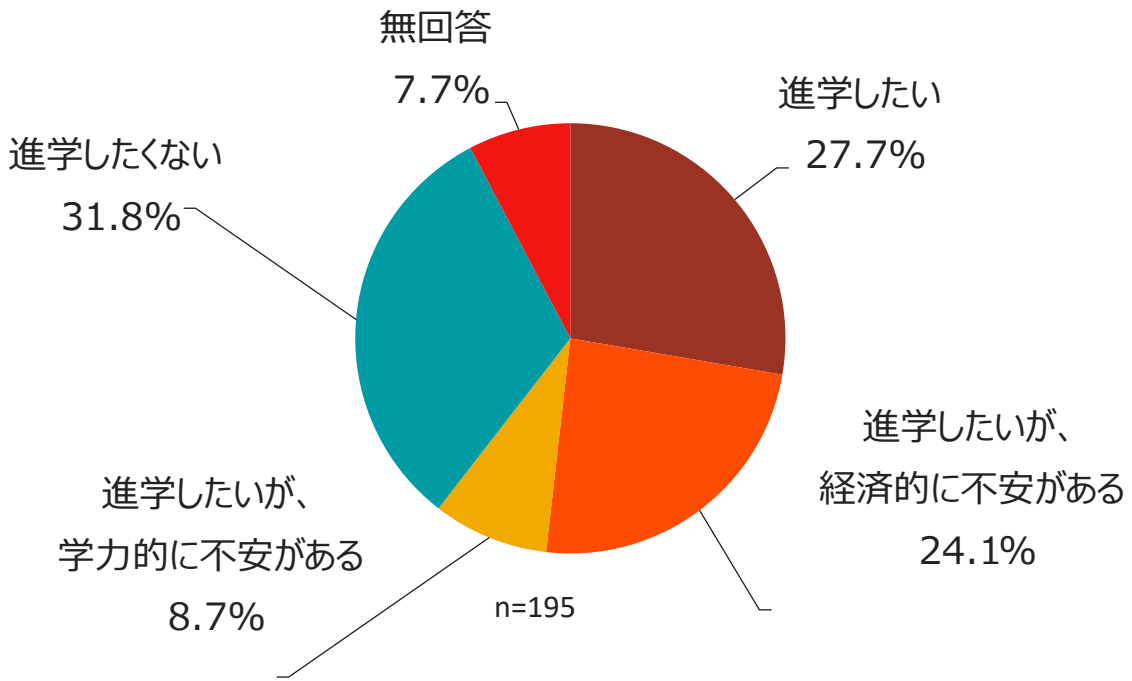
7. 高校卒業後の進路について（高校生・卒業生への質問）

*卒業生に関しては在学当時のことについて回答してもらった。

Q.<高校生・卒業生>あなたは、高校卒業後、進学したいですか。

グラフ36

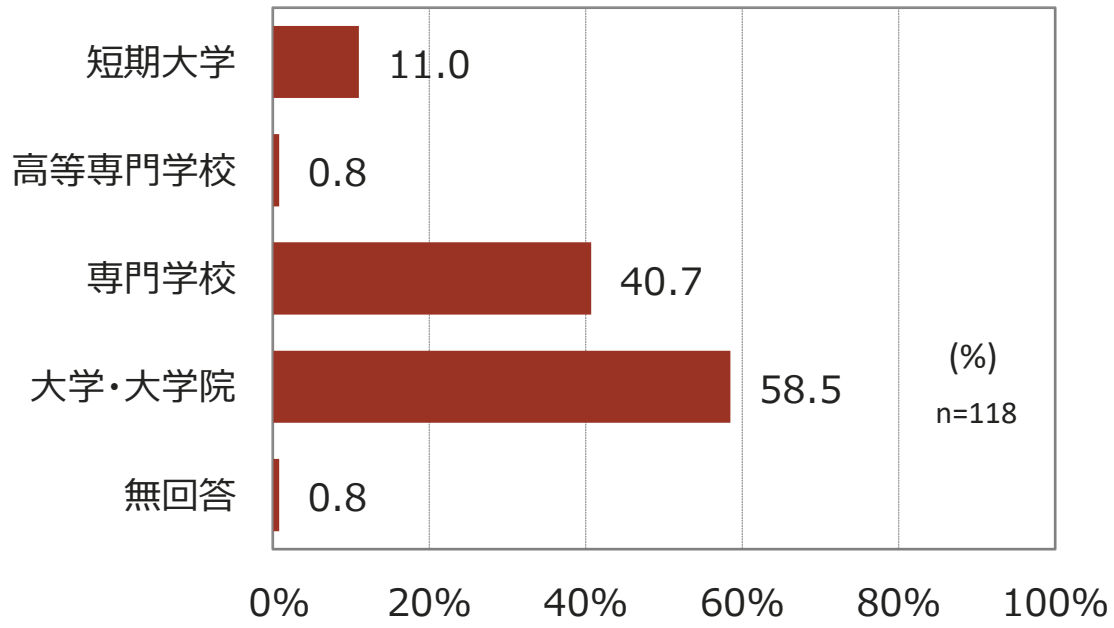
高校卒業後、進学の意思



Q. <高校生・卒業生>「進学したい」と回答した方は、進学したい学校を教えてください。

グラフ37

進学したい（希望していた）学校



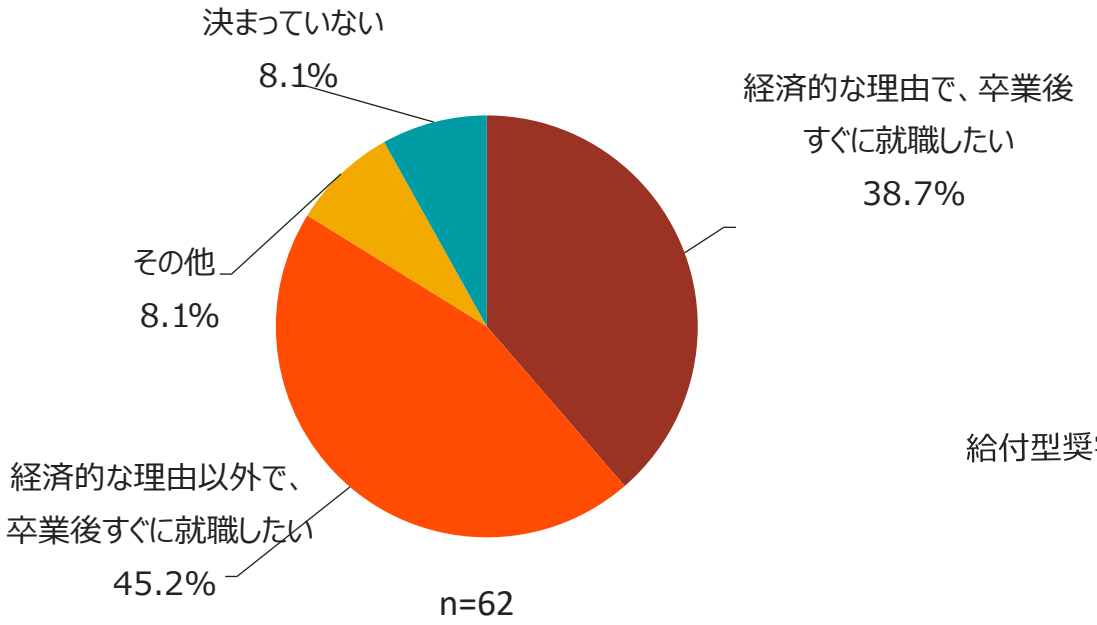
7. 高校卒業後の進路について(高校生、卒業生への質問)

*卒業生に関しては在学当時のことについて回答してもらった。

Q. ＜高校生・卒業生＞「進学したくない」と答えた方は、高校卒業後の進路について教えてください。

グラフ38

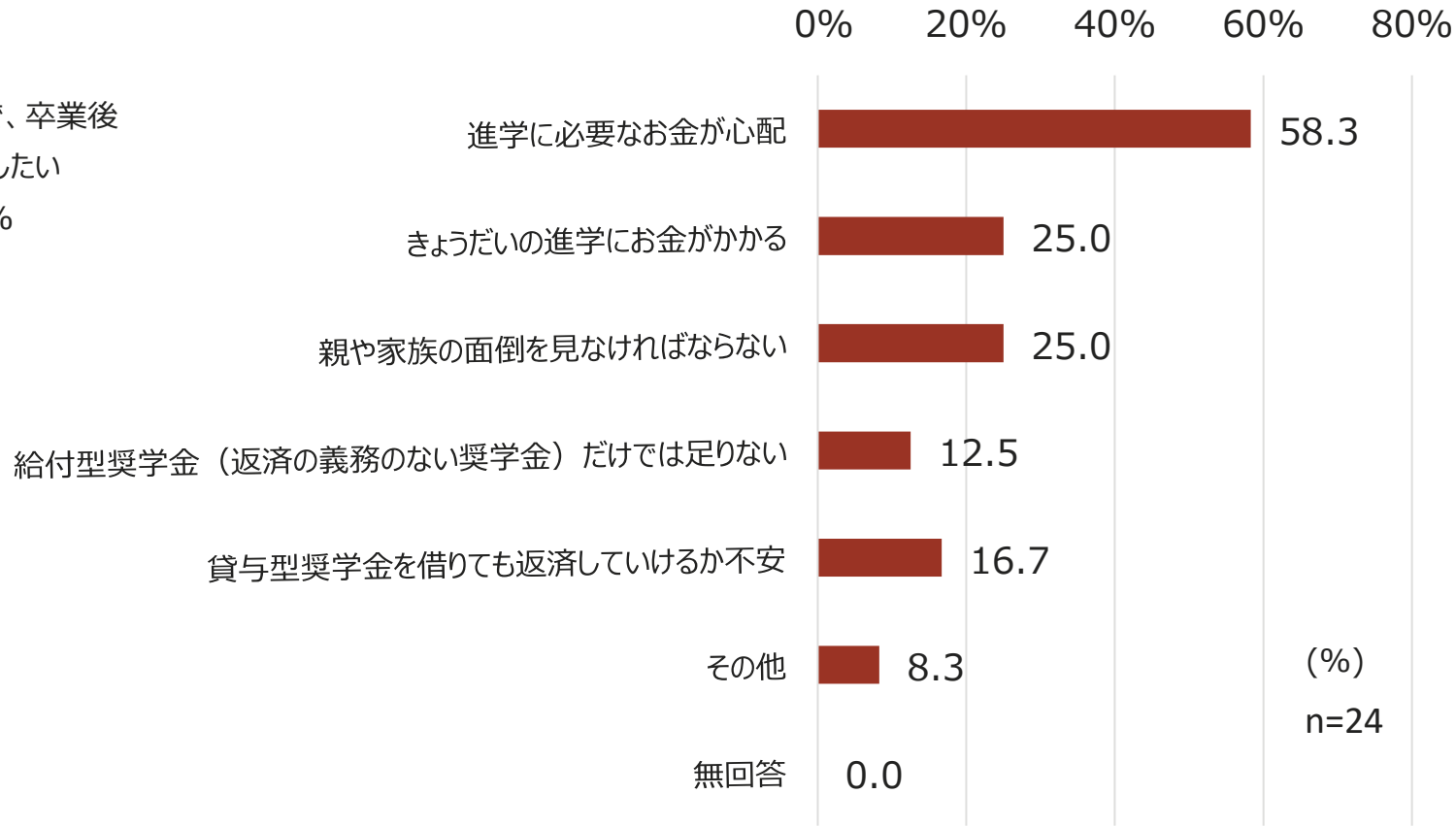
高校卒業後の進路（進学したくない方）



Q. ＜高校生・卒業生＞経済的な理由で高校を卒業したらすぐに就職したい、と答えた方、その理由について教えてください。

グラフ39

経済的理由で就職したい理由

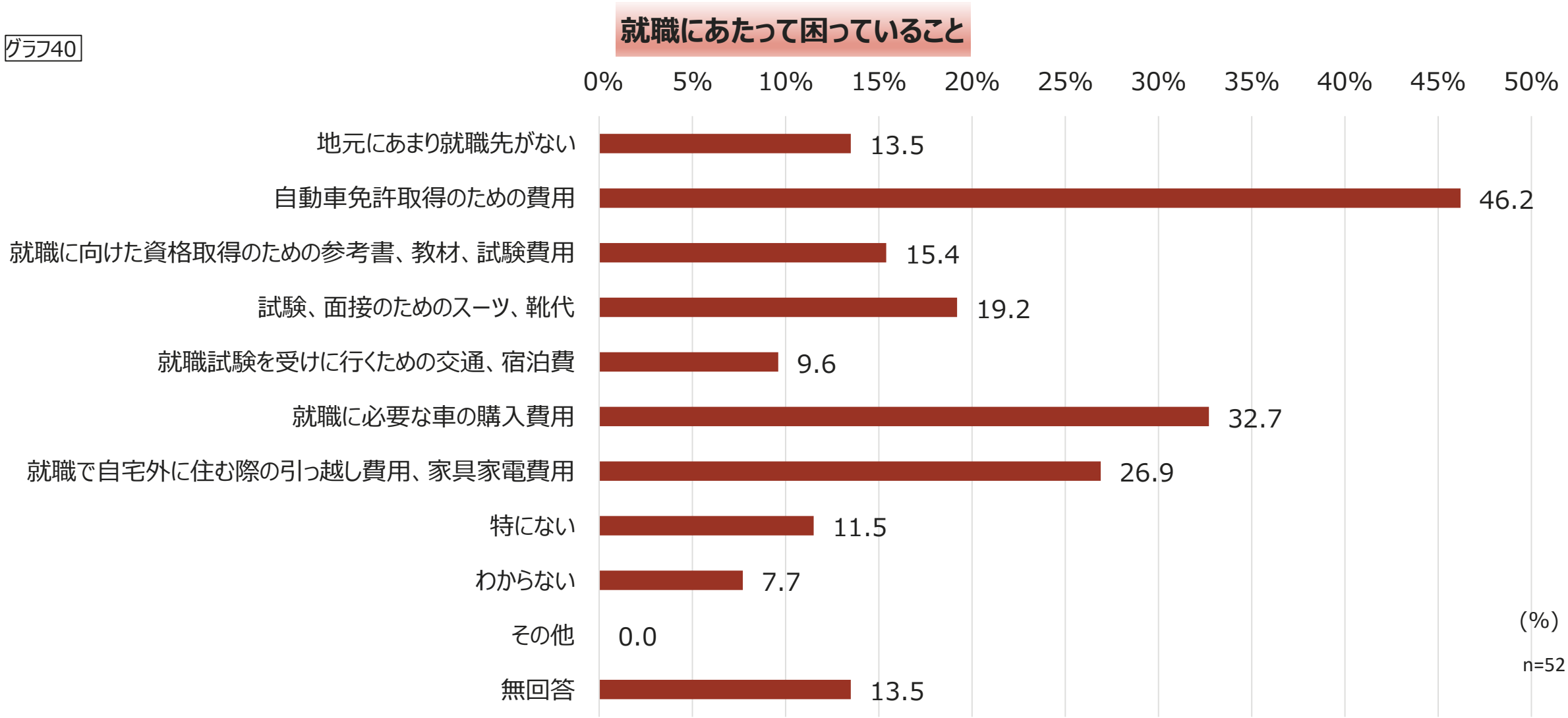


7. 高校卒業後の進路について(高校生、卒業生への質問)

*卒業生に関しては在学当時のことについて回答してもらった。

Q. ＜高校生・卒業生＞就職にあたって、困っていることはありますか。（複数回答）

グラフ40

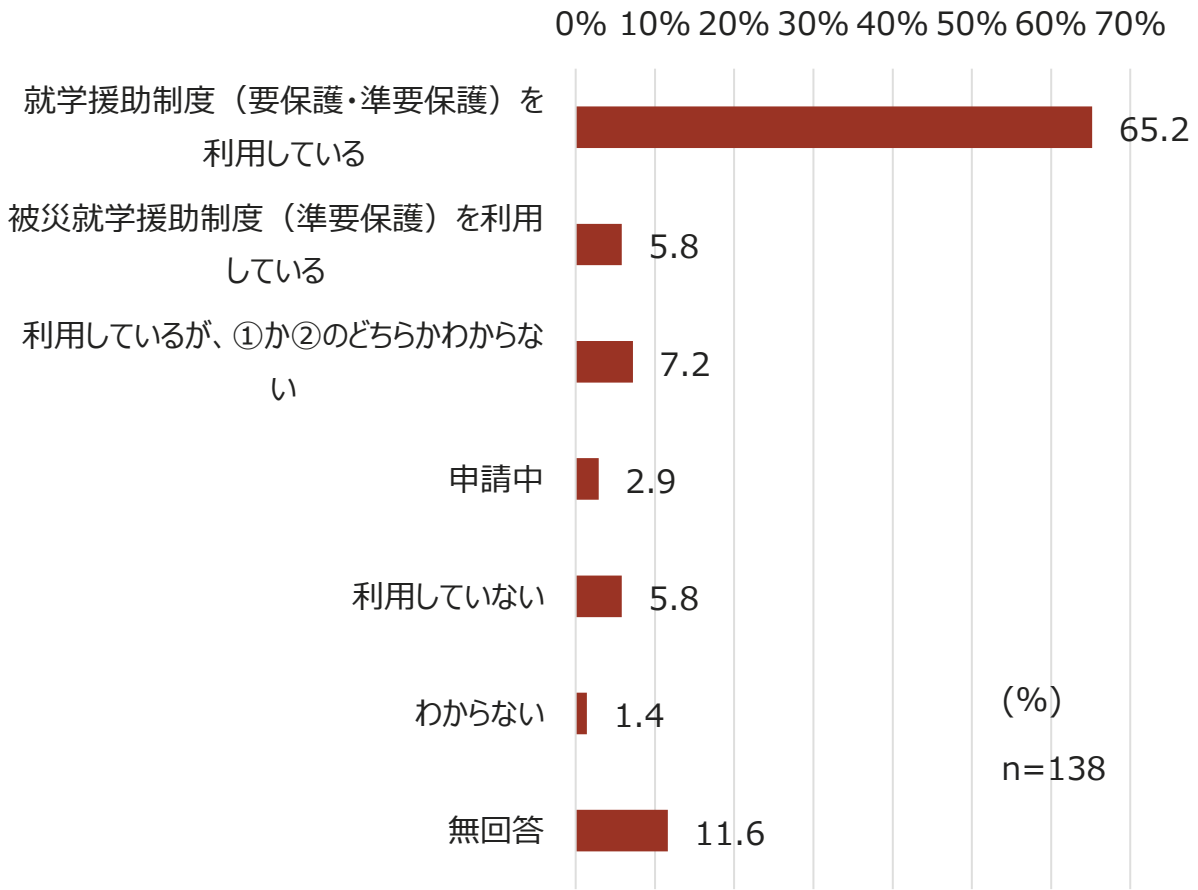


8. 就学援助制度について（小1・中1保護者への質問）

Q.あなたの世帯は、就学援助制度を利用していますか。

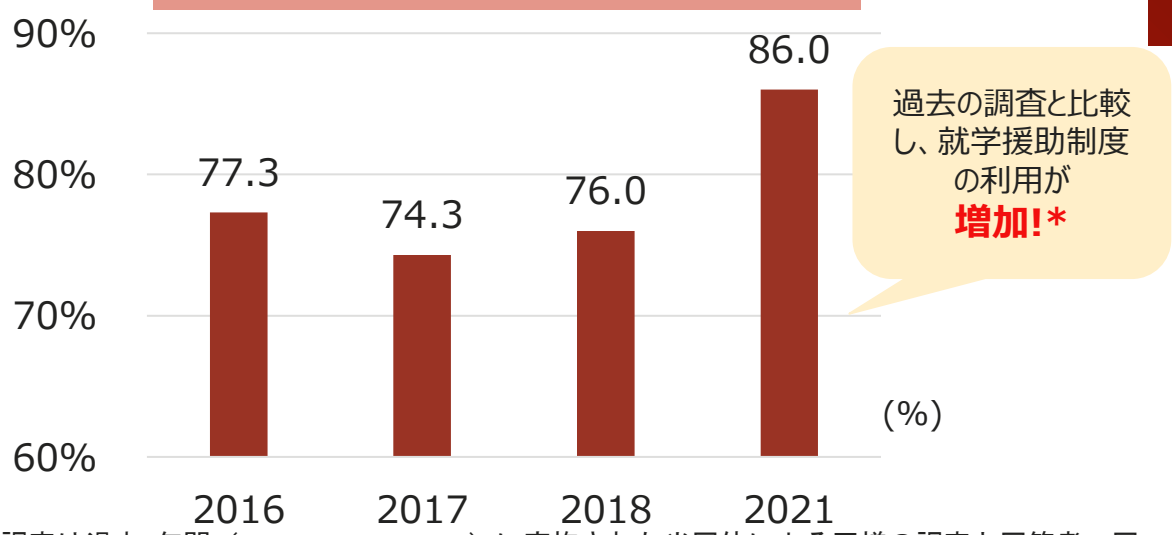
グラフ41

就学援助制度の利用状況



グラフ42

就学援助制度利用率の推移(参考)

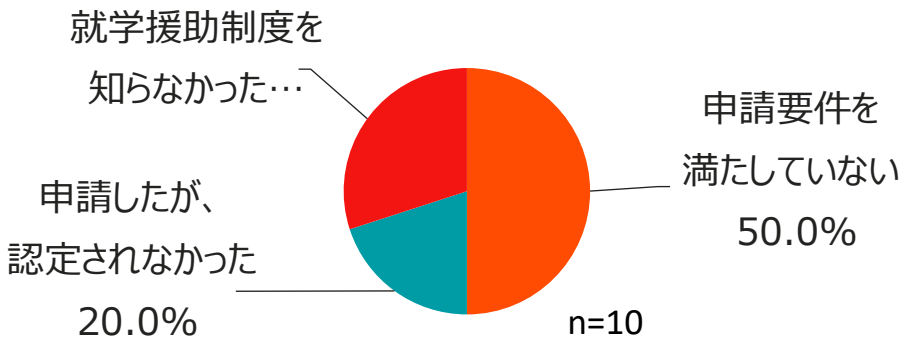


*本調査は過去3年間（2016、2017、2018）に実施された当団体による同様の調査と回答者、回収率は異なり、実施地域も1地域増えている。

Q.就学援助制度を利用していない/分からないと回答した方は、その理由を教えてください。

グラフ43

就学援助を利用していない理由

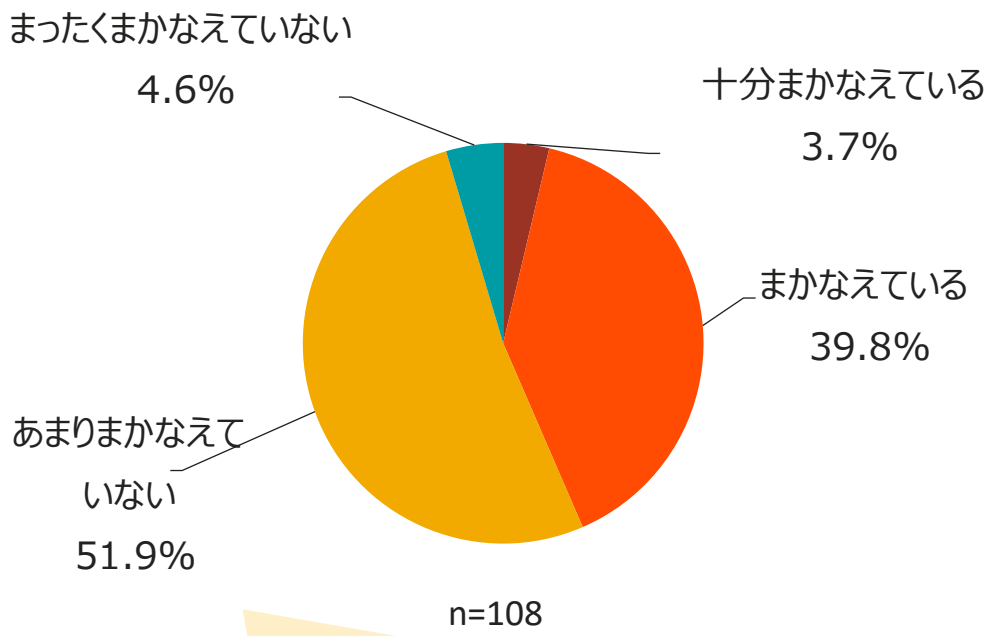


8. 就学援助制度について（小1・中1保護者への質問）

就学援助制度を利用していると回答した方は、学校にかかる経費をまかなえていますか。

グラフ44

就学援助制度で経費をまかなえているか

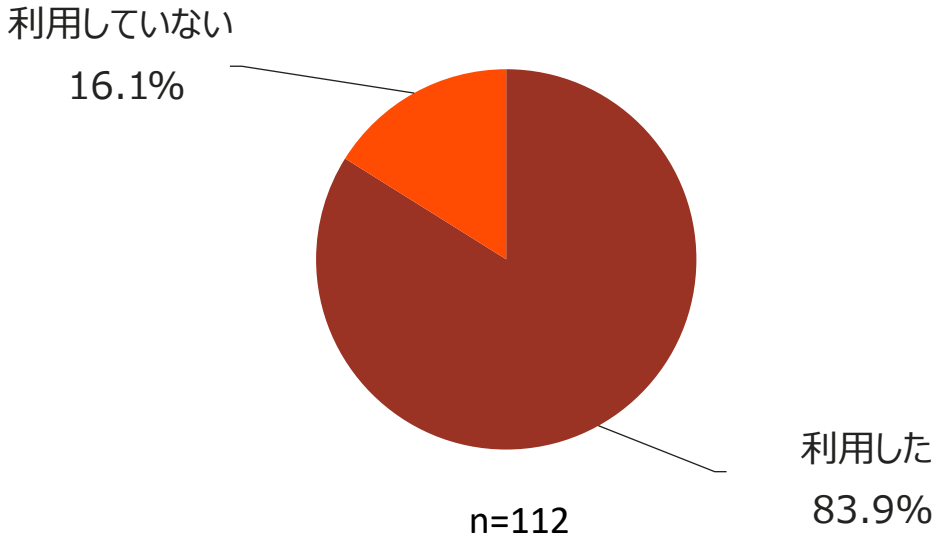


就学援助制度を「利用している」と回答した108人のうち、
61人（**56.5%**）が就学援助制度により学校生活にかかる経費を「あまりまかなえていない」「まったくまかなえていない」と回答

Q.今年の新入学にあたって、入学前支給を利用しましたか。

グラフ45

入学前支給を利用したか



Q.入学前支給を利用しなかった理由について教えてください。

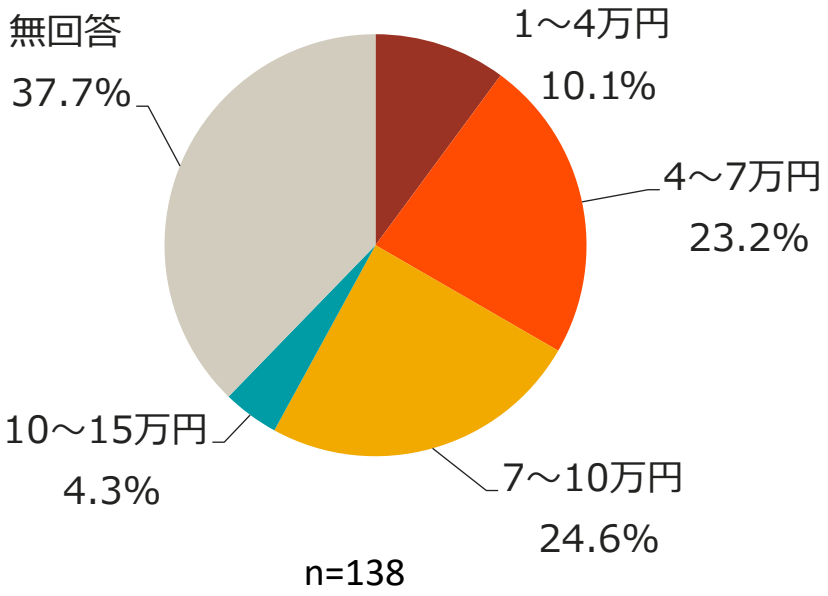
- 申請が間に合わなかった（小1の母親）
- 申請期間内に申請するのを忘れた（中1の母親）
- 入学前に申請できるのを知らなかったため（小1の母親）
- 分からなかった。（中1・高3の母親）

8. 就学支援制度について（小1・中1保護者への質問）

Q.小中学校の新入学のための支援金として望む額を教えてください。

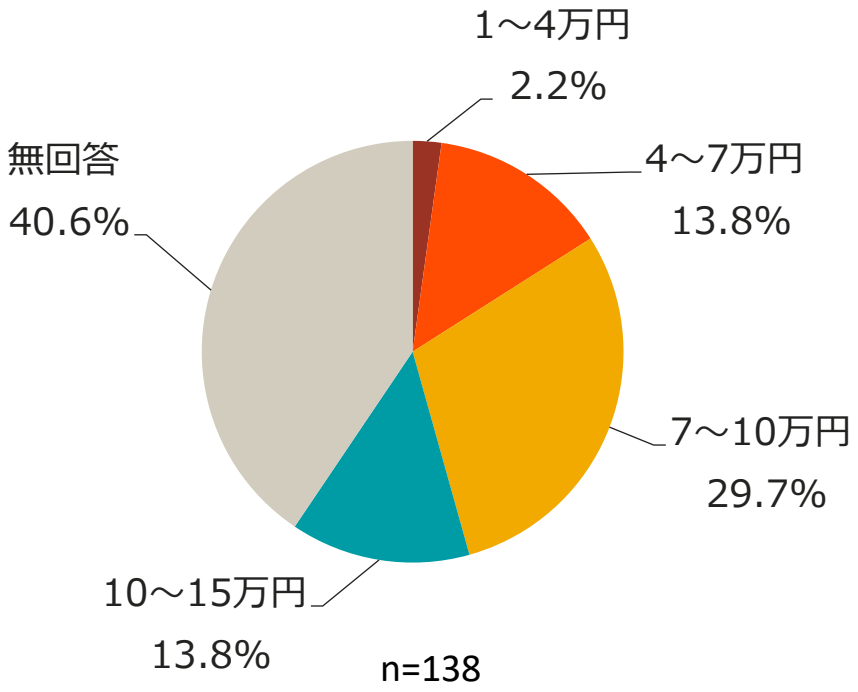
グラフ46

小学校入学支援金の希望額



中学校入学支援金の希望額

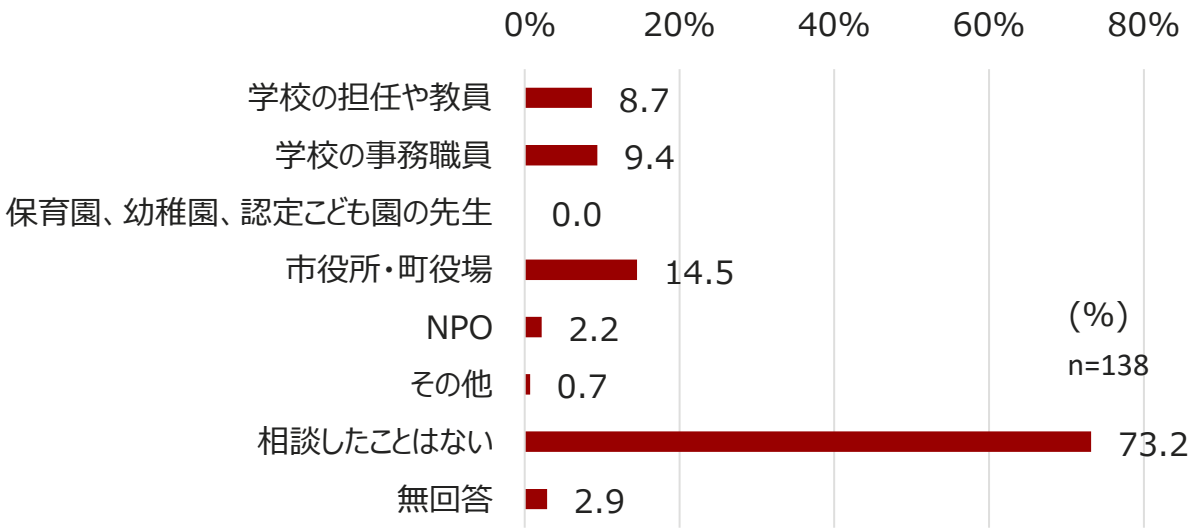
グラフ47



8. 就学援助制度について（小1・中1保護者への質問）

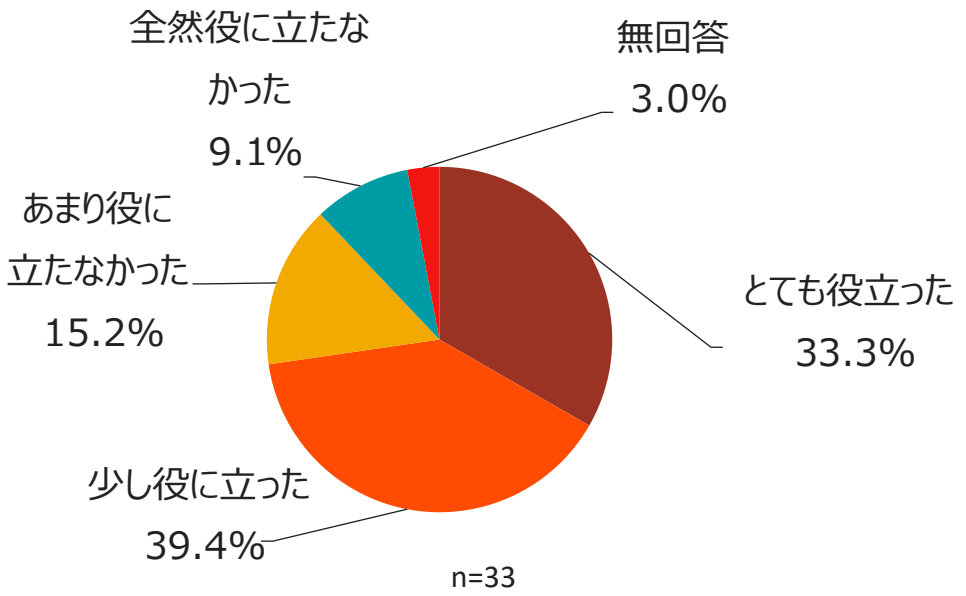
Q.就学費用またはその他子どもに関する費用のことについて学校・行政・その他の支援機関に相談したことはありますか。

グラフ48 **就学費用等について相談した経験**



Q.相談は役に立ちましたか。

グラフ49



Q.「あまり役に立たなかった」「全然役に立たなかった」と答えた方、その理由を教えてください。

- とにかく時間がかかる、親との面談、子供と面談どちらも１ヶ月以上かかると言われた（中1・高1の父親）
- 現在収入がなくて困っていても、前年度の年収で判断されてしまうため一番お金がないときにはなんの援助もなくて大変でした。（中1の母親）
- 現実変わらなかった（小1の母親）
- お金に関しての相談なので、聞きづらい部分があり、出来ない等、別の相談窓口紹介してくれない事あり。（でも人によります。きちんと説明してくれる人もいた）（中1・高3の母親）

8. 就学援助制度について（小1・中1保護者への質問）

Q.利用の有無に関わらず就学援助制度について改善してほしい点はどのようなものですか？（自由記述）

＜給付時期＞
・制服の受け取り購入が3月上旬なのでそれまで振り込まれてると助かります。（中1の母親）
・制服代が一番大きいので、もう少し早めに給付して欲しいのとお知らせをもっと早めに連絡くれれば気持ちの面でも安心できるからもっと早く知らせてほしい（中1の母親）

＜支給方法＞
・一旦 自分で立て替えて支払うというのが子供が多いと大変な時がある（中1・高1の母親）
・給食費や副教材費などの支払いが事前に支払わなくても良ければ助かるのですが一旦支払わなければいけないので辛いです。（中1の母親）

＜対象となる費目＞
・中学校入学後にすぐに副教材費の負担が大きい。姉弟が居ると同じ時期に諸経費もあり支払いが困難になります。（中1の母親）
・部活動の支援もしてほしい（中1の母親）

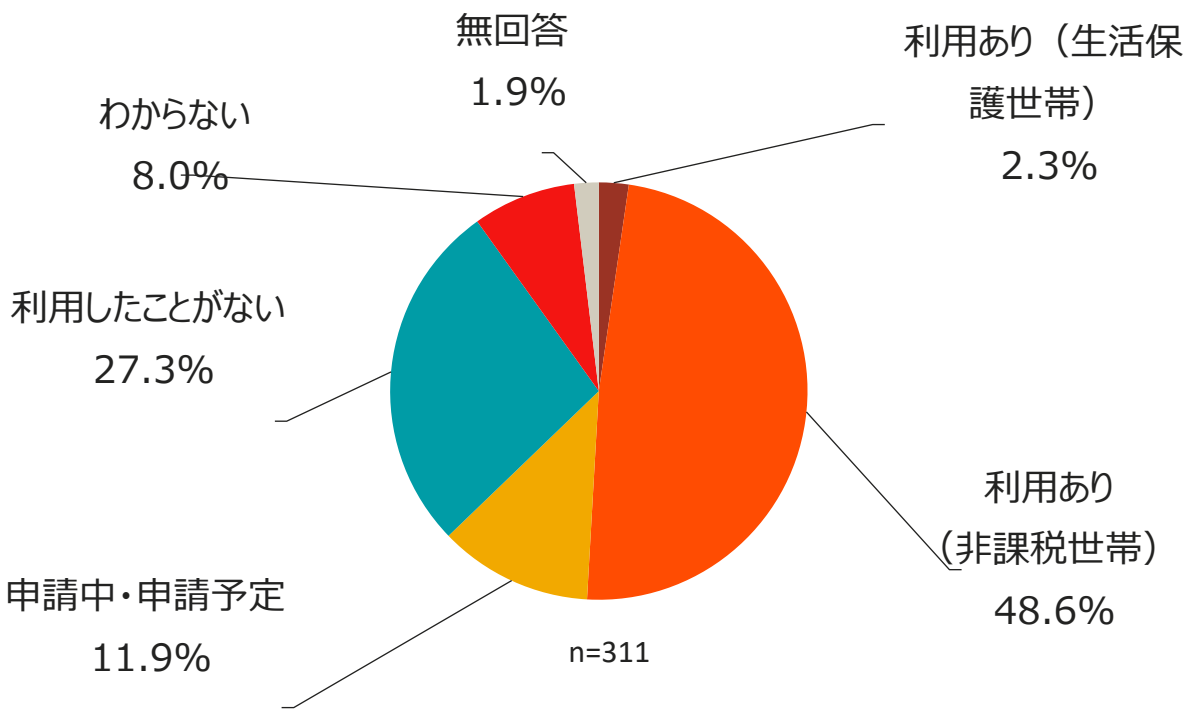
＜その他＞
・就学援助制度を利用しても一人約1万円の集金がくるので兄弟がいるとキツイです。（中1の母親）

9.高校生等奨学給付金について（高校生・卒業生の保護者への質問）

Q.あなたの世帯は、高校生等奨学給付金を利用したことがありますか。

グラフ50

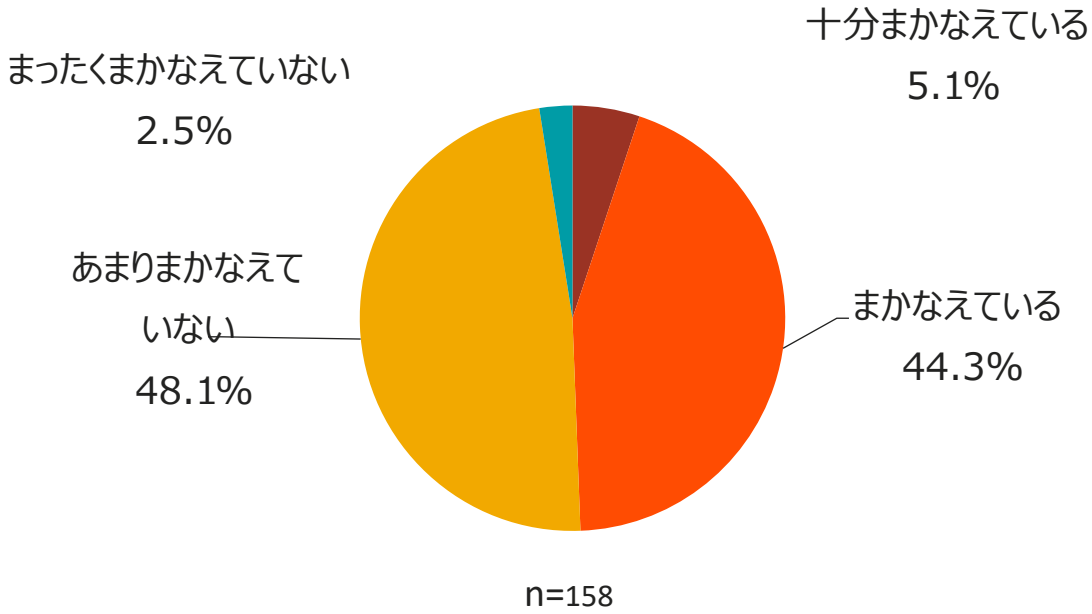
高校生等奨学給付金の利用状況



Q.高校生等奨学給付金によって、学校にかかる経費をまかなえていますか。

グラフ51

高校生等奨学給付金で経費をまかなえているか

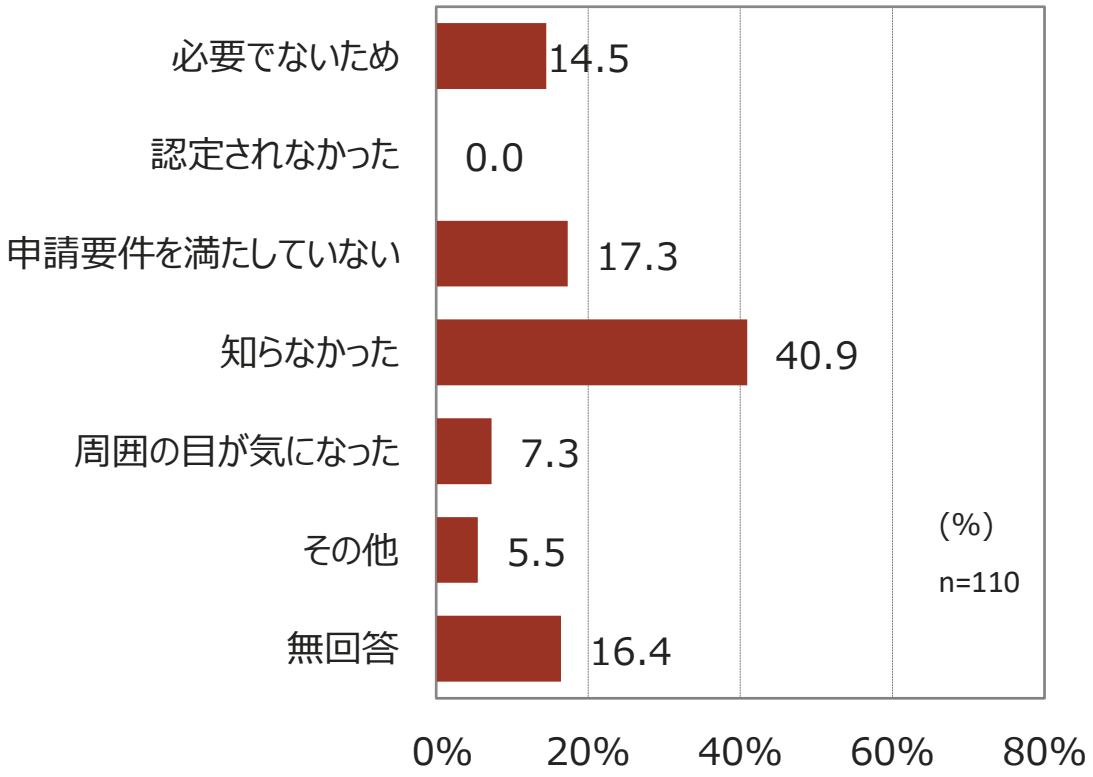


9.高校生等奨学給付金について（高校生・卒業生の保護者への質問）

Q.高校生等奨学給付金を利用していない理由を教えてください。（複数回答）

グラフ52

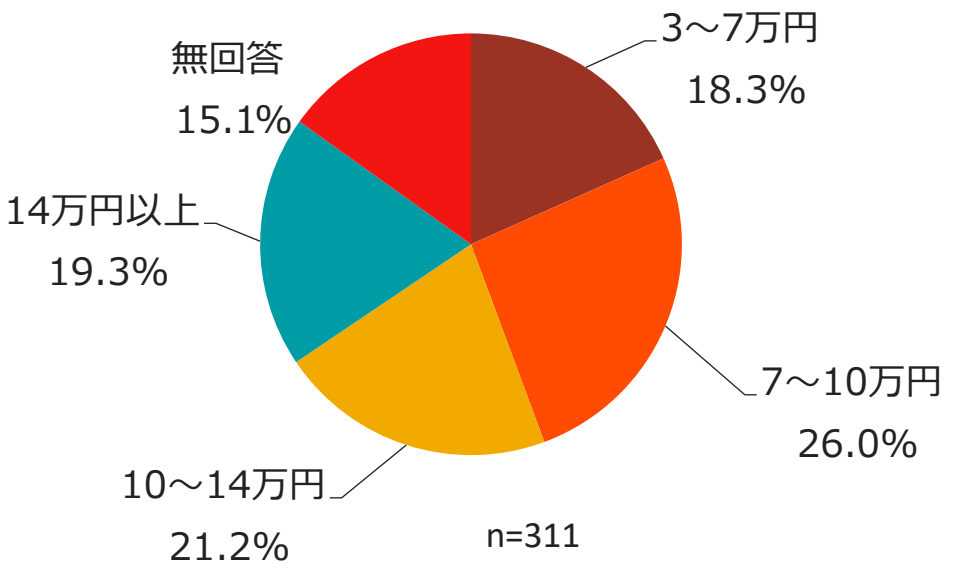
高校生等奨学給付金を利用していない理由



Q.高校生等奨学給付金の適切と考える額を教えてください。

グラフ53

高校生等奨学給付金の適切な額



9.高校生等奨学給付金について（高校生・卒業生の保護者への質問）

Q.利用状況にかかわらず、高校生等奨学給付金について、改善してほしい点はどのようなものですか。

＜申請について＞
・申請を、もう少し簡単にして欲しい（高3の母親）
・非課税世帯とかは辞退しないかぎり高校入学と同時に自動でもらえるような制度にしてほしい。（2021年3月高校卒業の母親）
・所得で証明ができればさえ、文章を書くことをなくしてほしい。（2021年3月高校卒業の母親）

＜認定について＞
・認定が遅い。認定になる前の払込をなくして欲しい。（2021年3月高校卒業の母親）

＜周知について＞
・分かりやすく周知してほしい（2021年3月高校卒業の母親）
・知らない人も多いと思うので改善したらと思います（高1の母親）
・制度を知らないひとがいた。高校によっては高校から通知がないところもあるのかもしれない。（2021年3月高校卒業の母親）

＜給付時期について＞
・給付の時期が遅い（高3の母親）

＜その他＞
・上の子の時に利用したが、かなり助かった。（高3の母親）
・こちらも本当にありがたく、修学旅行などに利用させていただきました。（2021年3月高校卒業の母親）
・毎月の食費や学校の昼食代、洋服代が賄えるくらいの、一般家庭と同じような生活をさせたかった。お小遣いをあげることができなく、苦労させたので、毎月もらえる金額を定額で欲しいと感じた。生活面や学校にかかるお金の援助が欲しいです。（2021年3月高校卒業の母親）
・部活動費の助成や、交通費の助成として、毎月一万円程度の給付金があれば尚助かります。（中1・2021年3月に高校卒業の父親）

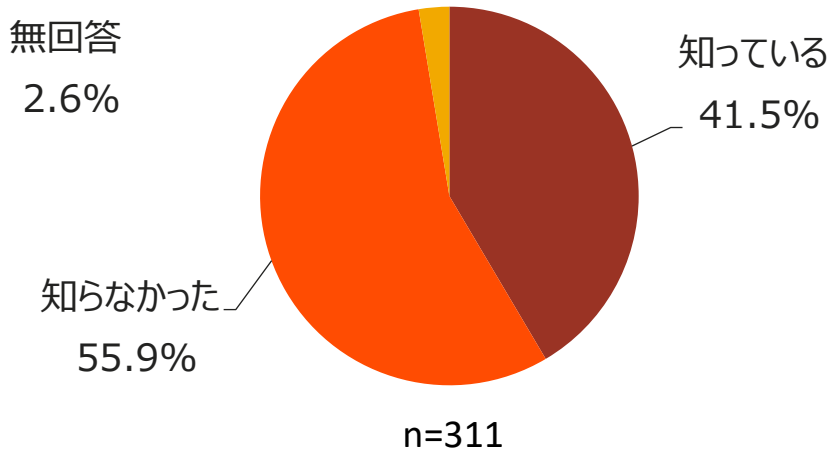
10. 高校卒業後の進学にかかる修学支援新制度について（高校生・卒業生の保護者および高校生・卒業生への質問）

Q.令和2年4月1日より高等教育の修学支援新制度がはじまり、対象となる世帯（住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯）**であれば、大学等の入学金・授業料が免除・減額**（例：国公立大学の入学金・授業料が実質無料、国公立短大、専門学校、私立大学、私立短大、私立専門学校についても大幅な減額）**となり、また生活費に関しても給付型奨学金が拡充されたことを知っていますか。**

＜保護者＞

グラフ54

給付型奨学金が拡充したことを知っているか

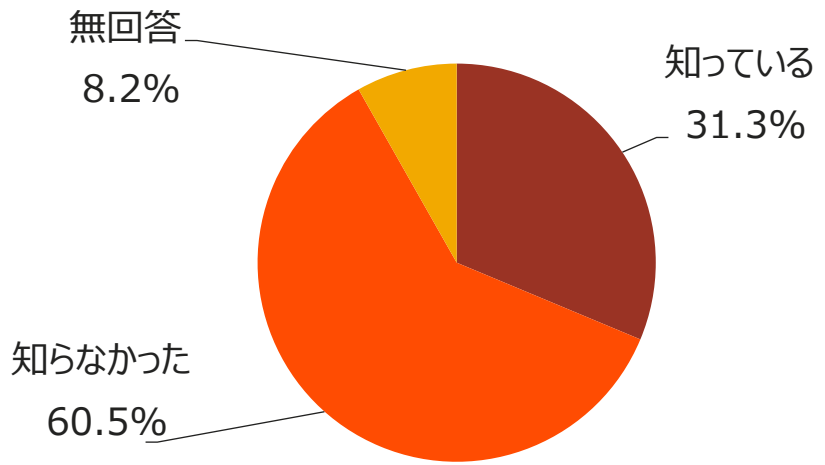


n=311

＜高校生・卒業生＞

グラフ55

給付型奨学金が拡充されたことを知っているか



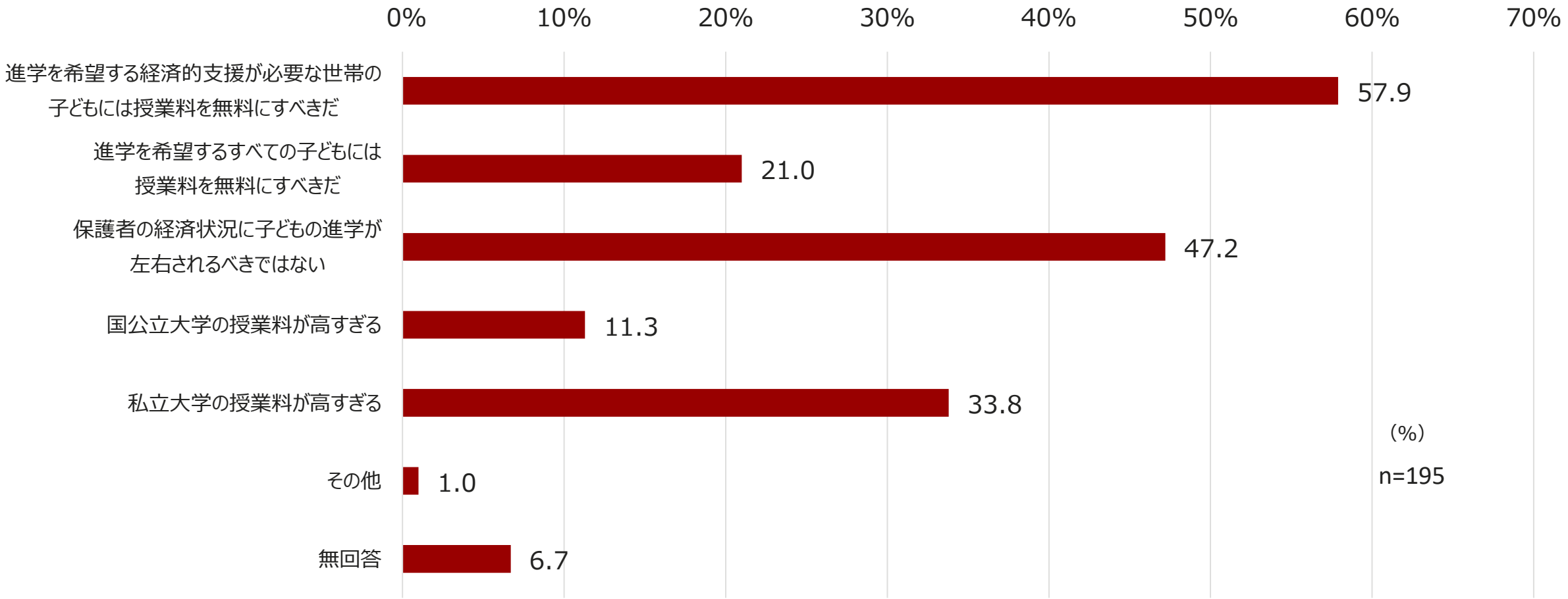
n=195

10. 高校卒業後の進学にかかる修学支援新制度について（高校生・卒業生への質問）

Q. ＜高校生・卒業生＞高校卒業後の進学の希望の有無に関わらず、大学・短大・専門学校等の授業料など進学にかかわる費用についてのあなたの意見を教えてください。（複数回答）

グラフ56

進学費用についての考え



自由記述（中学生、高校生、卒業生の声）

・学校生活でかかるお金が少なくなれば、もっと生活、勉強をしやすくなると思う。（高1・男）

・インターネットがつながってないから、オンライン授業が受けられない。（中1・女）

・コロナで休校になっても、集金はあるんだと思った。使うことが少なくなった教科書に体育着など、お金が無駄だと思うことが多い。特に教科書は、市内でもトップな方なので無償化とかになればいいのにと思う。（高校卒業・男）

・兄と姉は　スポーツが強い内陸の私立の高校に行った。授業料以外にも寮費がかかり、沢山お金がかかるみたいです。私は、できるだけ親には負担をかけないようにしようと思います。(中1・女）

・母は父が亡くなり、いつも一人で仕事を頑張っています。アンケートの中で我慢しているか、いないかの質問で、我慢せずにいられるのは母が仕事を頑張ってくれているからです。お金のことはあまり分かりませんが、きちんと話そうと思います。(中1・女）

自由記述（保護者の声）

・いつも経済的な不安を解消出来ずに生活しています。同世代の子供達よりも、我慢させてしまい、子供達に申し訳ないです。（中1の母親）

・子供達に「お金が無いから」と言ってしまう事に自己嫌悪。これから親の介護をしなくてはならなくなったとき、仕事が続けられるか。生活に不安がある。（中1の母親）

・一回分支払った給食費を返還してもらえる事になったのだが、印鑑を持参し学校の職員室にて現金での受け取りとなった。指定されたのが授業参観日で他の保護者が大勢いる日時、支援を受けておいておこがましいがプライバシーや親の羞恥心は完全に無視なんだな、と感じた。徴収にしろ返還にしろ、銀行引き落としや銀行振込に全国で統一して欲しい。（小1の母親）

・自治体に相談したくても田舎なので他の人にも知られてしまうのが相談出来ない理由。だからひとり悩み、消費者金融に頼るしかない。（中1の母親）

・高校入学するにあたって、ひとり親のくせに行かせる気なの？と言われたことがあります。ダメなのでしょうか？今の世の中、インターネットばかりで、タブレットない家はどうすればいいのでしょうか。コロナでもし家でそうなったら何もできません。私はスマホもつかいこなせない人間です。（中1の母親）

・学習塾に通って高校受験対策をしたいが、受講料の月謝が高すぎて通わせられない。学校の授業だけで間に合えばいいが、厳しいのが現実。（中1の母親）

・ひとり親で、子供3人を養育費なしで育てているが、子供が好きな進路に進みたいと言った時に、借金や奨学金を借りてまで、3人平等に進学させることが出来ない。（中1の母親）

・現在高3です。奨学金を申請つもりです。心配なのは、生活費、自動車免許代等、これからどれくらいかかるか心配です。どこに相談していいのかわからず。。。（中1・高3の母親）

・高等教育の**修学**支援制度を知らない人も多くいると思うので、もっとPRして欲しいです。（高1の母親）

調査から明らかになったこと

●本調査では新型コロナウイルス感染症拡大によって、回答者の半数の世帯で収入減の影響があった。一方、本調査の対象世帯は、新型コロナウイルスの影響に関わらず経済的困難な状況にある。そうした世帯にとって、本調査で明らかとなった高額の就学費用が大きな負担であることは想像に難くない。子どもたちの学ぶ権利が、世帯の経済状況に左右されることなく保障されるよう、就学援助制度や高校生等奨学給付金など既存制度の改善、強化が一層求められる。

●セーブ・ザ・チルドレンは、これまでも経済的に困難な世帯の就学に関する私費負担軽減を求めてきたが、本調査では就学にかかる具体的な費用を明らかとした。特に制服・体操着代については中学１年と高校１年で平均がそれぞれ77,161円、87,396円と高額であり、就学費用の中でも「特に負担である」との回答が8割近くに上った。

制服・体操着、上履き等の学校指定品は、より安価なものを選ぶといった価格選択の余地がない。本来無償であるはずの義務教育でさえも高額な費用がかかることは、経済的に困難を抱える世帯のみならず、一般世帯にとっても大きな負担である。就学費用に関しては、回答者の約半数以上が就学援助制度により学校にかかる経費を「まかなえていない」と回答している。特に制服代や部活動費などの負担が増える中学入学時の援助額の増額が求められる。

●高校就学に関して、高校生は児童手当の対象外となり、公的支援も薄れることから、就学費用の経済的負担が世帯に重くのしかかっている。こうした経済的な理由により就学を続けられない世帯が3割を超える。高校生が経済的な不安なく学校生活を送り、自らの望む進路を選択できるよう、高校生への経済的支援の拡充、高校生等奨学給付金の制度改善、進学のための修学支援新制度の周知の徹底が必要であろう。

提言

①　就学にかかわる私費負担額軽減のための見直し

保護者の就学費用にかかる負担は大きく、特に価格選択の余地のない制服、体操着、卒業アルバム等の学校に関わる費用について、指定品以外の選択を可能とすること、教材費集金額が適正かを見直すこと、公費で購入し共用化できる教材の検討・導入などにより私費負担を減らす実効的な対応がとられるべきである。

②　就学援助のプッシュ型支援の導入による徹底した周知、申請方法の改善

就学援助制度や入学前支給については、既存の周知方法に加え、プッシュ型支援を導入するなど周知のさらなる徹底を講じるべきである。また、 要保護、準要保護世帯等、自治体が家計の状況を把握している世帯については申請不要とする、全員申請を導入するなど、必要とするすべての世帯が漏れなく制度を利用できるよう、申請方法の改善が必要である。

③　就学援助　支給金額の増額

中学校入学時の制服・体操着代や教材費、部活動費等の負担が特に高額であり、現在の就学援助費との乖離がある。その他の費用についても、援助額だけでは十分にまかなえていない現状がある。実態に即した支給金額の見直しを行い、援助額の増額をはかるべきである。

④　高校生への経済的支援の拡充―新入学費用給付、児童手当対象年齢の延長

高校生は児童手当がなくなり、公的支援も薄くなる一方、教育費を中心に家計の負担が増大する。高校生への経済的支援拡充のため、高校入学時の新入学費用給付の創設や、恒常的な支援拡充策として児童手当の対象年齢の延長などの措置を講じるべきである。

⑤　高校生等奨学給付金の追加的予算措置、運用改善

以下4点について、高校生等奨学給付金の追加的予算措置や弾力的な運用・改善を促す通知を自治体に発出するなど、日本政府および自治体の双方に求める。

1.費目・金額を増やす　2.家庭の立て替えをなくす　3.制度のわかりやすい再周知　4.家計急変へのより柔軟な対応

特に2については、給付金支給時期が年度途中のため、いったん家庭で授業料を支払う必要があり、家計の負担となっていることから、自治体が授業料を立て替えて学校に支払うなどの措置や支援策を講じるべきである。

あわせて、就学援助制度と同様、プッシュ型支援の導入による周知の徹底や、要保護、準要保護世帯等について申請不要にするなど改善をはかるべきである。

⑥　高等教育修学支援新制度の周知

高校卒業後の進学について、進学を希望する経済的に困難な世帯の子どもが、保護者の経済状況に左右されず現行制度を利用し進学できるよう、修学支援新制度の周知の徹底を求める。

講評（千葉工業大学　福嶋尚子准教授）

就学にかかる費用について

小・中学校における就学・卒業にかかる費用は、高等学校や大学などと比べて、情報公開が進んでおらず、また学校毎の格差も大きいため、それほど全体像が把握されていません。そんな中、本調査の結果は、就学費用の内訳の平均値のみならず学校間格差についてもリアルに反映しているもので、非常に価値があります。

中でも制服・体操服などの負担が重いという保護者の声が圧倒的多数（78.２％）に上っていることは重要です。制服・体操服をめぐっては「卒業まで着ることを考えたら安い」「性能を考えれば割安」という言説がありますが、本調査では6~12万かかったとの回答が全体の6割を超えており、最も多いのは8~10万円です（24.5%）。これに中学生のカバンや靴代（それぞれ５千円～１万円が最多）を加え、洗い替え用を含めると、中学就学時に制服・指定品の類で一挙に10～12万円ほどが必要であるということです。この金額は、文部科学省の子どもの学習費調査における公立中学校の通学関係費（3年分）の費用にほぼ合致します。小学校のランドセルにかかる費用負担の重さも見逃せませんが、中学校入学時点で必要な制服・指定品代はあまりにも重いものです。

教材費についても基本的に子供の学習費調査の結果に合致しますが、今回驚くべきは卒業アルバム代です。全ての学校種において１万円を超える費用を卒業アルバムにかけています。これは、文集と合冊となっていたりDVDがついていたりと、昨今、卒業アルバムの付加価値が増してきていることが背景にあると思います。

こうした費用は積み立てもありますが、卒業や就学の直前に一括で支払いを求められることも多く、２割の方がキャッシングやカードローン、親族や友人からの借入という選択を強いられています。こうした新入学準備に必要な費用の捻出先として就学援助制度を利用したと回答した方は５割にとどまっており、他の項目から垣間見られる生活困窮状況に鑑みれば、より適切なタイミングの公助が整備されてしかるべきと思います。

講評（沖縄大学　山野良一教授）
全般を通して

本調査が実施された2021年4月から6月にかけては、コロナ禍が長期化・深刻化しており、誰もが困難な時期を過ごしていました。しかし、経済的な影響は本調査の対象者など低所得世帯ほどより甚大であり、本調査においてもその実態はくっきり見えました。新型コロナウイルス感染拡大によって、収入の減少があったという回答者は50.3%であり、勤務時間の減少や休業・失業等を経験したという方も39.9%に及んでいました。

こうした厳しい状況において、子どもや家族はここ1年の間にさまざまな経済的制約に直面した生活を送っていることが本調査からうかがえました。特に、気になるのが「部活動に必要な道具等」（42.2%）や「誕生日・クリスマプレゼント」（59.7%）を我慢した経験があった子どもが多く見られ、子どもの権利状況が悪化しているのではないかと危惧される数値でした。また、家族も「食費」（56.0%）や「衛生用品(マスク・消毒液など)費用」（44.0%）を支払えなかったという回答があり、コロナ禍の中、生理的ニーズすら満たされていない場合が多いのではないかと思われました。

本調査の結果として、もっとも鮮烈であったのは、就学や進学費用について悩みを抱えている保護者や子どもの存在です。制服・体操服代や授業料を負担に感じている保護者が多く見られました。また、子どもに短大や大学教育を「経済的に受けさせられない」と考える方も2―3割いらっしゃいました。高校生自身も「進学したいが、経済的に不安がある」と答える場合が約4分の1にも及んでいました。

一方で、昨年度から始まった高等教育の修学支援制度（いわゆる大学無償化）を「知らなかった」保護者は5割を超え、子どもに至っては6割を超えていました。本制度は、経済的に厳しい世帯の子どもを対象としたものであり、本調査の対象者とは重なる割合が高いと思われますが、残念ながら保護者や子どもに情報が行きわたっていないことが判明しました。大学無償化は、子どもの権利保障を促進するための一歩と考えられますが、制度をより身近なものにする工夫が早急に求められているのだと思われます。

子ども給付金「新入学サポート2021」 概要

【地域】岩手県宮古市、山田町、宮城県石巻市

【時期】2021年1月25日（月）～2021年3月17日（水）

【対象者】 本サポート申請時に石巻市、山田町、宮古市内に在住し（住民票住所が石巻市、山田町、宮古市内）、
2020年4月に小・中学校や高校（※1）に進学予定で、次のいずれかにあてはまる世帯の子ども

１．生活保護を利用している世帯
２．生活保護が過去1年以内に停止または廃止された世帯
３．保護者（ふたり親家庭の場合父母双方）の市民税所得割課税額が非課税の世帯
４．児童扶養手当を受給している世帯
※1　学校は石巻市、山田町、宮古市内外を問わず、国公立および私立、特別支援学校、フリースクール、通信制高等学校、定時制高学校、高等専門学校、中高一貫校も含みます。

【給付内容】子ども一人につき、新入学に関わる費用の一部を給付。返還の必要なし。新小学1年生：1万円、新中学1年生：2万円、新高校1年生：3万5千円

【実施方法】岩手県宮古市、山田町、宮城県石巻市の公立小学校・中学校等を通じて、対象となる学年全員に案内書を配布。2021年1月～3月に申請された内容について、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン内で審査を行った上、給付金を支給。

子ども給付金「高校生活サポート2021」 概要

【地域】岩手県山田町、宮城県石巻市

【時期】2021年1月25日（月）～2021年3月17日（水）

【対象者】 本サポート申請時に岩手県山田町もしくは宮城県石巻市に在住し（住民票住所が左記いずれかの市町内）、
次のいずれかにあてはまる世帯の2年生以上の高校生※ （定時制高校の場合4年生も対象に含みます。）

1. 生活保護を利用している世帯
2. 生活保護が過去1年以内に停止または廃止された世帯
3. 保護者（ふたり親家庭は父母双方）の市町民税所得割課税額が非課税の世帯
4. ひとり親家庭などで、児童扶養手当を受給している世帯

※ 学校は、国公立および私立、特別支援学校、フリースクール、通信制高等学校、定時制高等学校、高等専門学校（2～3年生）、中高一貫校も含みます。

【給付内容】高校生一人につき、学習や文化・スポーツ活動、修学旅行、資格取得、進学・就職に向けた準備等に関し、３万円を給付（返還の必要なし）

【実施方法】岩手県山田町、宮城県石巻市近隣の高等学校等を通じて、対象となる学年全員に案内書を配布。2021年1月～3月に申請された内容について、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン内で審査を行った上、給付金を支給。

子ども給付金「新入学サポート・高校生活サポート2021」 受給者人数まとめ

キャンペーン名	地域	対象学年	受給者_男子	受給者_女子	受給者_合計	受給者_合計	受給世帯数
新入学応援サポート2021（宮城県石巻市、岩手県山田町、岩手県宮古市：2021年度に新小1、新中1、新高1）	石巻市	新小1	27	37	64	326	293
		新中1	60	55	115		
		新高1	83	64	147		
	山田町	新小1	3	3	6	43	41
		新中1	10	6	16		
		新高1	11	10	21		
	宮古市	新小1	8	12	20	91	88
		新中1	28	14	42		
		新高1	14	15	29		
	合計		**244**	**216**	**460**	**460**	**422**
高校生活サポート2021（宮城県石巻市、岩手県山田町：2020年度に高校2年生以上）	石巻市	高2	173		173	342	324
		高3	165		165		
		その他	4		4		
	山田町	高2	27		27	54	50
		高3	27		27		
	合計		**396**		**396**	**396**	**374**